1. 蛍光管表示リモコン用

保証書

品名	給湯暖房用熱源機 FT4202ARSAW6CU
型式名	GTH-C2432(S)AWX

上記本体をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は、東京ガス供給区域内において、都市ガスにてご使用になる場合に、本書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

1. 保証期間は、お買い上げの日から2年間とし、本体(リモコン含む)を対象にします。なお、下記部品については、別途以下の年数を保証いたします。
   ポンプ・ファンモーター……………………………… 3年
   電装基板・リモコン(電装基板に起因する故障のみ)……… 5年
   熱交換器……………………………………………… 5年
2. 万一故障の場合は、お買い上げの販売店または、もよりの東京ガスへお申し出ください。原則として、出張修理いたします。
3. サービス員がお伺いした時に、本証書をご提示下さい。
4. 保証期間内においても、次の場合は有償修理といたします。
   (1) 住宅用途以外でご使用になる場合の不具合
   (2) 取扱説明書等の記載事項によらないでご使用した場合の不具合
   (3) 器具を調整、改造された場合の不具合(但し、当社都合の場合はのぞきます)
   (4) お買い上げ後、取付場所の移動、落下等による不具合
   (5) 建築躯体の変形等器具本体以外に起因する当該器具の不具合、塗装の色あせ等の経年変化またはご使用に伴う摩耗等により生じる外観上の現象
   (6) 強い腐食性の空気環境に起因する不具合
   (7) 犬、猫、ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
   (8) 火災や凍結、落雷、地震、噴火、洪水、津波等の天変地異または戦争、暴動等の破壊行為による不具合
   (9) 電気、給水の供給トラブル等に起因する不具合
   (10) 指定規格以外のガス、電気または熱媒等をご使用したことに起因する不具合
   (11) 給水・給湯配管などの錆び等異物流入に起因する不具合
   (12) 温泉水、井戸水等を給水したことに起因する不具合
   (13) 本保証書を紛失された場合
5. 無料修理やアフターサービス等についてご不明な場合はお買い上げの販売店または、もよりの東京ガスへお問い合わせ下さい。

保証履行者　東京ガス株式会社　〒105-8527　東京都港区海岸1丁目5番20号
保証責任者　株式会社ノーリツ 東京支社　〒107-0052　東京都港区赤坂8丁目10番24号

■お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	平成　　年　　月　　日		
販売店		扱者印	
住所			
電話番号			

■修理記録
この本体の修理記録は、本体のフロントカバーの裏に記録します。

■お客さまへ
1. この保証書をお受け取りになる時に販売年月日、販売店、扱者印が記入してあることを確認してください。
2. 本証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。
3. 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては「アフターサービス」の項をご覧ください。
4. この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

給湯暖房用熱源機<アメニティ機能付>

取扱説明書 保証書付

リモコン
FBR-A01A-V
FKR-A01A-SV
FKR-A01A-DSV
FBR-A01A-BV
FKR-A01A-BSV用

品名	機器コード	型式名
FT4202ARSAW6CU	11-049-36-04987	GTH-C2432(S)AWX

このたびは給湯暖房用熱源機<アメニティ機能付>をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。
●この説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。
　なお、別売品の取扱説明書がある場合は、必ずそちらも併せてお読みください。
●保証書(裏表紙)は必ずお買い上げ日・販売店名などの記入を確かめてください。
●この説明書(保証書付)はいつでもご覧になれるところに保管してください。

TOKYO GAS

SAQ8639

こんなことができます

リモコンの特徴

リモコンが音声でお知らせします　<音声ガイド>

操作の内容を女性の声やメロディでお知らせします。
台所リモコン・浴室リモコンの両方がある場合には、片方のリモコンで温度設定を変更したことを、もう一方のリモコンでも声でお知らせします。
お年寄りやお子様にも、耳で聞いて確認できるわかりやすい設計です。
(声のお知らせ・音のお知らせは、変更することもできます。(☞P39,40))

リモコンの無駄な電力消費を防ぐ　<表示の節電>

リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、また画面の焼き付き防止のために<表示の節電>の設定ができます(☞P39,40)。機器を使用しないまま約10分(おふろの機能を使った場合、浴室リモコンでは約1時間)たつと、画面表示が消えて、運転ランプのみ点灯します。

表示節電の場合の画面の変化 ▶▶▶▶▶　　**※画面が消えても、運転は「入」の状態です**

40　40　→ 使用しないまま時間がたつと →（画面消灯）

＊再使用したり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。
＊給湯温度を60℃に設定している場合は、安全のため、表示の節電はしません。

お使いのリモコンの名称をお確かめください。

もくじ

必ずお守りください(安全上の注意)-1

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

■危害・損害の程度による内容の区分

区分	内容
⚠危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。
⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

■注意・禁止内容の絵表示

高温注意	感電注意	必ずおこなう	アース必要	禁止	火気禁止	接触禁止	ぬれ手禁止

⚠危険

ガス漏れに気づいたときは、
1. すぐに使用をやめる
2. ガス栓を閉める
3. 販売店または、もよりの東京ガスに連絡する

ガス漏れ時は、絶対に
・火をつけない
・電気器具のスイッチの入・切をしない
・電源プラグの抜き差しをしない
・周辺の電話も使用しない

火や火花で引火し、火災の原因になります。

屋内に設置しない
一酸化炭素中毒の原因になります。

⚠警告

シャワー使用時は、手で湯温を確認してから使用する
やけど予防のため。

入浴時も、浴そうの湯温を手で確認してから入浴する
やけど予防のため。

(つづく)

(つづき)

シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転「切」にしない
突然、熱湯が出てやけどしたり、冷水が出て思わぬ事故につながることがあります。

地震、火災などの緊急の場合は、次の手順に従う
1. 給湯栓を閉める
2. 運転スイッチを「切」にする
3. ガス栓・給水元栓を閉める

点火しない場合または、使用中に異常な臭気、異常音、異常な温度を感じた場合や、使用途中で消火する場合は、ただちに使用を中止しガス栓を閉じる

使用中に異常があった場合は、「故障・異常かな？と思ったら」(☞P47～52)にしたがい処置をする

上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止し、お買い上げの販売店に連絡する

おふろ沸かし、沸かし直し、追いだき時は、循環アダプター付近があつくなるのでさわらない
やけど予防のため。

お湯の中にもぐったり、循環アダプターのフィルターをはずして使用しない
浴そうにもぐったりすると思わぬ事故につながることがあります。
特に小さな子供のいる家庭では注意が必要です。

子供を浴室内で遊ばせない
思わぬ事故の原因になります。

太陽熱温水器とは絶対に接続しない(ソーラー接続ユニットを使用する場合はのぞく)
お湯の温度制御ができなくなり、やけどや機器の故障の原因になります。

機器本体やガスの接続口、給排気口などに乗らない
けがや、機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。

必ず銘板に表示のガス・電源で使用する

表示のガス種および電源が一致しないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどしたり、機器が故障する場合があります。
特に転居した場合は、必ずガスの種類(電源の種類)が一致しているかどうか確認してください。
わからない場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの東京ガスに連絡してください。

[床暖房が設置されている場合]
床暖房の上で長時間座ったり、寝そべったりしない
低温やけどを起こすおそれがあります。
特に次のような方が使用される場合はまわりの方が注意してあげることが必要です。
＊乳幼児・お年寄り・病人など自分の意志で体を動かせない方
＊疲労の激しいとき、深酒したとき
＊皮膚の弱い方

お客さまご自身では絶対に分解したり、修理・改造はおこなわない
異常作動してけがの原因となります。

機器の設置・移動および付帯工事は、販売店に依頼する
安全に使用していただくため。

灯油、ガソリン、ベンジンなど、引火のおそれのある物を機器のまわりで使用しない
火災の原因になります。

スプレー缶を、機器本体や排気口のまわりに置かない、使用しない
熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発・火災の原因になります。

(つづく)

必ずお守りください(安全上の注意)-2

(つづき)

増改築などで屋内状態にしない(波板囲いなどをしない)

一酸化炭素中毒・火災の原因になります。

燃えやすい物とは離す(樹木、木材、箱など)

火災予防のため。

燃えやすい物をまわりに置かない(洗濯物、新聞紙、灯油など)

火災の原因になります。

⚠注意

使用中や使用後しばらくは、排気口付近に触れない

やけど予防のため。

必ずアースする

機器が故障した場合、感電の原因になります。

電源プラグはぬれた手でさわらない

感電の原因になります。

電源コード、電源プラグの破損・加工をしない

束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、物を乗せたり、衝撃を与えたりして無理な力を加えない。傷つけない。加工をしない。

感電、ショート、火災の原因になります。

電源コードを引っぱって電源プラグを抜かない

コードを持って抜くとコードが破損し、火災、感電の原因になります。

次の項目のとおりの設置状態であることを確認する

- ＊機器が水平なところに設置してあること
- ＊冷房装置や暖房装置の吹き出し口・吸い込み口・を避けて設置してあること
  正常な燃焼の妨げになることがあります。
- ＊棚の下など落下物の危険の心配がない場所に設置してあること
- ＊樹脂製の照明器具に熱が当たらないよう設置してあること
- ＊足場などを組まなければメンテナンスできない高所に設置していないこと
- ＊近隣の家が騒音(燃焼音、燃焼用送風機、ポンプ回転音)で迷惑にならない場所に設置してあること

給湯、シャワー、おふろを沸かす、暖房以外の用途には使用しない

思わぬ事故を予防するため。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不充分だと、感電や火災の原因になります。

電源プラグのほこりは定期的に取る

ほこりがたまると、火災の原因になります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

お願い

機器や配管に長時間たまった水や、朝一番のお湯は飲まない、調理に使用しない

雑用水として使用してください。

浴そうの循環アダプターをタオルなどでふさがない穴に物を詰めない

おふろ沸かしができません。
機器の故障の原因になります。

おふろを沸かすとき・追いだきするときは浴そうの水位が循環アダプターより上にあることを確認する

水位が循環アダプターより低いと、火災または空だきによる機器の故障や浴槽の損傷の原因になります。

業務用のような使いかたをしない

製品の寿命を著しく縮めます。
業務用のような使いかたをした場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

水圧の低い地域では泡沫水栓を使用しない

給湯栓の先端に泡沫水栓が内蔵されているものは、ときどきフィルター(金網)を掃除する

わからない場合は、販売店または、もよりの東京ガスに確認してください。

水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない井戸水、または温泉水で使わない

水質によっては本体内の配管内部に異物が付着し、故障することがあります。
その場合は、保証期間内でも修理は有料となります。

硫黄、酸、アルカリを含んだ入浴剤・洗剤は使用しない
入浴剤や洗剤は、注意書きをよく読み、機器に影響のないものを使用する

入浴剤・洗剤は製品によっては機器の熱交換器が故障する原因になるものがあります。
入浴剤を使用して追いだきしたときに、異常音が出る場合はその入浴剤の使用をやめてください。

浴そう、洗面台はこまめに掃除する

湯アカが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。

リモコンを分解しない

故障や、思わぬ事故の原因になります。

リモコンの掃除には、ベンジンや油脂系の洗剤を使用しない

変形する場合があります。

浴室リモコン・防水型増設リモコンに故意に水をかけない

防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。

台所リモコン・増設リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気をあてない

炊飯器、電気ポットなどに注意。
故障の原因になります。

リモコンを子供がいたずらしないよう注意する

雷が発生しはじめたらすみやかに運転を停止し、電源プラグを抜く(またはブレーカーを落とす)

雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。

停電後(または電源プラグを抜いたあと)は、設定した現在時刻を確認する

停電すると運転が停止し、また設定した現在時刻がリセットする場合があります。

断水時は運転を停止し、給湯栓を閉じる

給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。

断水復帰後の使い始めのお湯は飲まない、調理に使用しない

断水したときは飲用や調理用に適さない水が配管にとどまることがあります。

断水復帰後は、給湯栓から充分水を流してから使用する

この機器の純正部品以外は使用しない

思わぬ事故の原因になります。

浴そうのフィルターはこまめに掃除する

ポンプ故障の予防のため。

(つづく)

必ずお守りください(安全上の注意)-3

(つづき)

排気ガスが直接建物の外壁や窓、アルミサッシ(網入りガラスなど)に当たらないように設置する(増改築時注意)

ガラスが割れたり変色する原因になります。

この機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出やすくなっています

これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

運転スイッチ「切」時にはお湯側から水を出さない

お湯を出すときには、運転スイッチ「入」を確認してください。
運転スイッチ「切」時にお湯側から水を出すと熱交換器内に結露現象が発生し、機器の寿命が短くなります。
シングルレバー混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください。

使用時の点火、使用後の消火を確認する

ガス事故防止のため。

機器のまわりはきれいにしておく

まわりが雑草、木くず、箱などで雑然としていると、機器の内部にゴキブリが侵入したりクモの巣がはったりして、機器の損傷や火災の原因になることがあります。

長期間使用しない場合、必要な処置をする (☞P43,44)

凍結および万が一のガス漏れを防止するため。

凍結による破損を予防する (☞P41～44)

水漏れや故障の原因になります。

積雪時には排気口の点検、除雪をする

積雪や、屋根から落ちた雪により排気口がふさがれないように注意してください。
ふさがれると排気が逆流して故障する場合があります。

各部のなまえとはたらき-1

機器本体

※上のイラストは施工例です。
配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

浴室リモコン(FBR-A01A-V)<別売品>

(浴室に取り付けます)

運転スイッチ
運転の入・切に。

表示画面
(☞次ページ)

ふろ自動スイッチ
おふろを沸かすときに。(☞P21~23)
各種設定を変更するときに。(☞P39,40)

リモコン名称
FBR-A01A-Vの名称は、カバーの表(閉じた状態)に記載しています。

呼び出しスイッチ (☞P30)

給湯温度設定スイッチ
お湯の温度の設定に。(☞P19,20)

優先スイッチ (☞P20)

たっぷりスイッチ (☞P28)

カバー(開いた状態です)

あつくスイッチ (☞P27)

ぬるくスイッチ (☞P29)

スピーカ

ふろ温度設定スイッチ (☞P25)

ふろ湯量設定スイッチ (☞P26)

※ご使用になる前に、リモコン表面の保護シートを取り外してください。

その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

表示画面

下記の表示画面は説明のため、全て表示したものです。
実際の運転のときは、該当部分を表示します。

高温表示

給湯温度表示 (例:40℃)

暖房燃焼ランプ

たっぷり表示

ふろ燃焼表示

優先表示
この表示が出ているリモコンで、お湯の温度が調節できます。(☞P20)

給湯燃焼表示

ふろ温度表示 (例:40℃)

ふろ湯量表示

時計表示 (例:10時15分)
運転「切」のときは表示しません。

故障表示
不具合が生じたとき、故障表示します。(☞P51,52)

各部のなまえとはたらき-3

台所リモコン(FKR-A01A-SV)<別売品>

(台所などに取り付けます)

給湯温度設定スイッチ
お湯の温度の設定に。(☞P19,20)

表示画面
(☞次ページ)

静音スイッチ
夜など、暖房開始時の運転音が気になるときに。(☞P33)

リモコン名称
FKR-A01A-SVの名称は、カバーの表(閉じた状態)に記載しています。

運転スイッチ
運転の入・切に。

スピーカ

ふろ自動スイッチ
おふろを沸かすときに。(☞P21~23)
各種設定を変更するときに。(☞P39,40)

ふろ予約スイッチ
おふろの沸き上がり時刻を予約するときに。(☞P31,32)

時計合わせスイッチ
時計を合わせるときに。(☞P18)

時刻設定スイッチ
時刻を設定するときに。(☞P18,31,32)

カバー (開いた状態です)

※ご使用になる前に、リモコン表面の保護シートを取り外してください。

その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

表示画面

下記の表示画面は説明のため、全て表示したものです。
実際の運転のときは、該当部分を表示します。

優先表示
この表示が出ているリモコンで、お湯の温度が調節できます。(☞P20)

給湯温度表示 (例:40℃)

ふろ予約表示

高温表示

給湯燃焼表示

暖房表示

静音表示

暖房燃焼表示

時計表示 (例:10時15分)

故障表示
不具合が生じたとき、故障表示します。(☞P51,52)

各部のなまえとはたらき-4

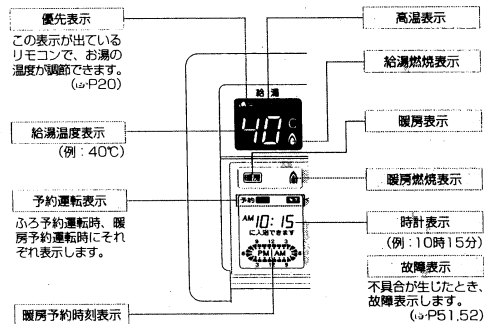
台所リモコン(FKR-A01A-DSV)<別売品>

(台所などに取り付けます)

※ご使用になる前に、リモコン表面の保護シートを取り外してください。

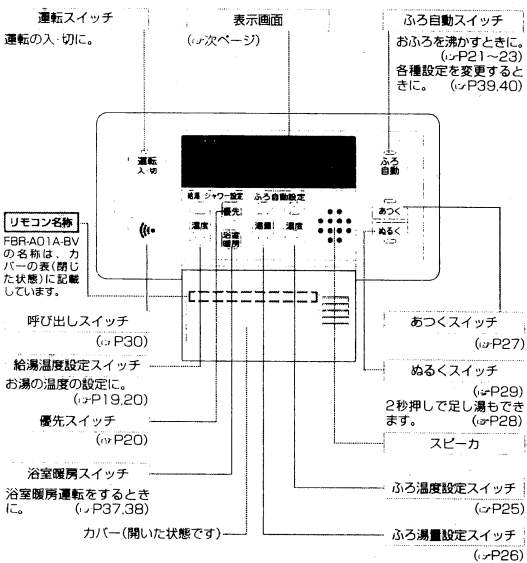
その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をごらんください。

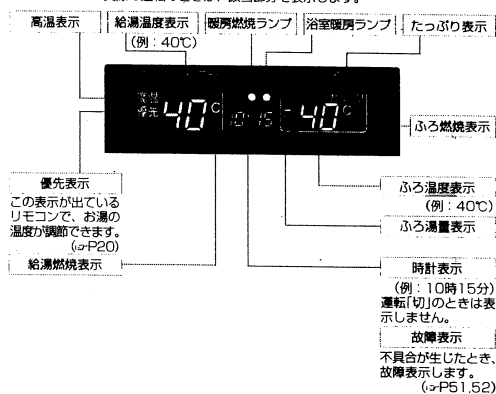
表示画面

下記の表示画面は説明のため、全て表示したものです。
実際の運転のときは、該当部分を表示します。

- 優先表示
  この表示が出ているリモコンで、お湯の温度が調節できます。(☞P20)
- 給湯温度表示
  (例:40℃)
- 予約運転表示
  ふろ予約運転時、暖房予約運転時にそれぞれ表示します。
- 暖房予約時刻表示
- 高温表示
- 給湯燃焼表示
- 暖房表示
- 暖房燃焼表示
- 時計表示
  (例:10時15分)
- 故障表示
  不具合が生じたとき、故障表示します。(☞P51,52)

各部のなまえとはたらき-5

浴室リモコン(FBR-A01A-BV)<別売品>

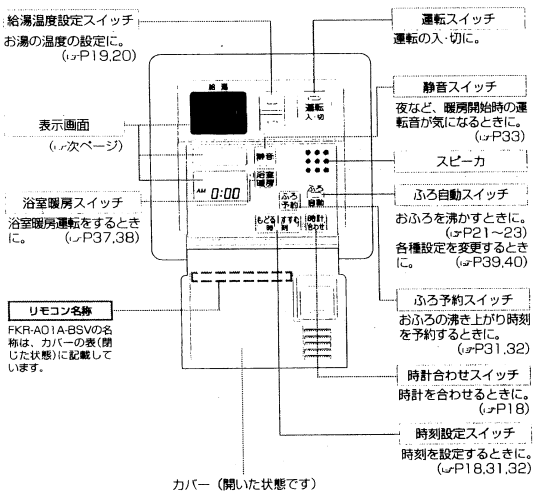
(浴室に取り付けます)

※ご使用になる前に、リモコン表面の保護シートを取り外してください。

その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をごらんください。

表示画面

下記の表示画面は説明のため、全て表示したものです。
実際の運転のときは、該当部分を表示します。

各部のなまえとはたらき-6

台所リモコン(FKR-A01A-BSV)<別売品>

(台所などに取り付けます)

※ご使用になる前に、リモコン表面の保護シートを取り外してください。

その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をごらんください。

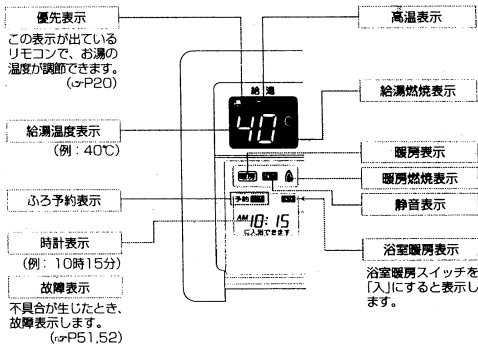
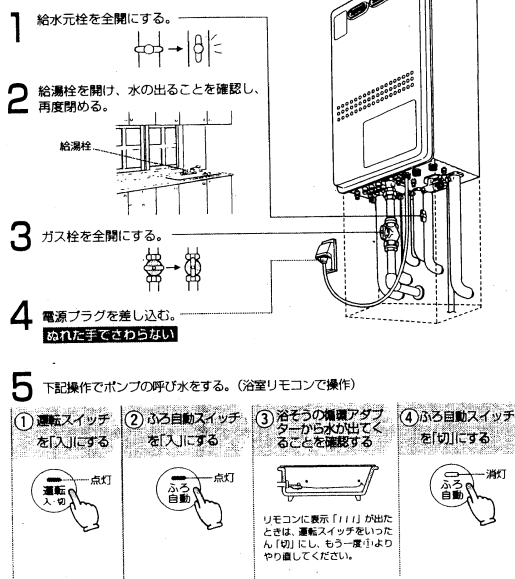
表示画面

下記の表示画面は説明のため、全て表示したものです。
実際の運転のときは、該当部分を表示します。

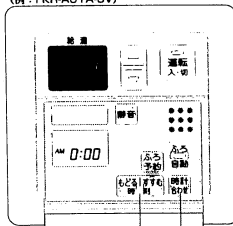
- 優先表示
  この表示が出ているリモコンで、お湯の温度が調節できます。
  (☞P20)
- 給湯温度表示
  (例:40℃)
- ふろ予約表示
- 時計表示
  (例:10時15分)
- 故障表示
  不具合が生じたとき、故障表示します。
  (☞P51,52)
- 高温表示
- 給湯燃焼表示
- 暖房表示
- 暖房燃焼表示
- 静音表示
- 浴室暖房表示
  浴室暖房スイッチを「入」にすると表示します。

初めてお使いになるときは

初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。
1~5 の手順でおこなってください。

5 下記操作でポンプの呼び水をする。(浴室リモコンで操作)

使いかた 時計を合わせる

(台所リモコンがある場合)

(例:FKR-A01A-SV)

運転スイッチ「入・切」に関係なく設定できます。(左の画面表示は運転スイッチ「切」の状態です。)

ここではリモコンFKR-A01A-SVのスイッチ・表示画面でご説明します

使いかた お湯を出す/お湯の温度を調節する

(例：浴室リモコンFBR-A01A-V)

ここでは浴室リモコンでご説明します

(台所リモコン)

II－13

<運転スイッチ「切」のとき>

1 運転スイッチを「入」にする

点灯

前回に設定した温度 (例：40℃)

<一度設定すると記憶します>

2 給湯温度を調節する (変更しないときは温度を確認する)

3 給湯栓を開ける

4 使用後は給湯栓を閉める

お湯の温度

点灯

消灯

お湯の温度の目安

(℃：目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。)

32	35	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60
食器洗いなど				シャワー、給湯など				給湯など						高温

※初期設定(工場出荷時)＝40℃

サーモ付混合水栓の場合は、リモコンのお湯の温度設定をご希望の温度より約10℃高く設定すると、ちょうどよくなります。

●低温(食器洗いなど)に設定したときは、水温が高い場合その温度にならないことがあります。(☞P47)

⚠警告 高温注意 やけど予防のために。

●シャワーを使用するときは、いきなり体や顔にかけず、リモコンの給湯温度表示を確認し、手でお湯の温度を確認してから使用してください。

●60℃に設定したときは、
・音声で"あついお湯が出ます。給湯温度を60℃に変更しました"
・約10秒間高温表示が点滅後、点灯
でお知らせします。

●表示の温度をよく確かめてから使用してください。
60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。

●シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人はお湯の温度を変更しないでください。

●シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人は(優先)を切り替えないでください。切り替えたほうの前回設定した温度に変わります。

約10秒間 点滅→点灯

<浴室リモコン表示画面>

お湯の温度の調節ができない場合は、以下の操作をしてください(優先切替)
(浴室リモコン・台所リモコンの両方がある場合)

※設定温度は例です。

	湯温調節できない状態	湯温調節するには(優先切替)	湯温調節できる状態
浴室リモコン	「優先」表示していない	優先スイッチを押す	表示
台所リモコン	表示していない	運転スイッチを「切」(消灯)にして 再度「入」(点灯)にする	表示

※ふろ運転中にこの操作をするとふろ運転が停止します。

この機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

使いかた おふろを自動で沸かす-1

(例：浴室リモコンFBR-A01A-V)

(台所リモコン)

II－14

故障ではありません

＊ふろ自動スイッチを押すと、しばらくは浴そうの循環アダプターからお湯が出たり止まったりします。
残り湯の量を確認しているためで、故障ではありません。

＊おふろの自動沸かしが完了しないうちにふろ自動スイッチを何度も「切」にしたり「入」にしたりするのを繰り返すと、お湯があふれることがあります。

お湯が出たり…　止まったり…

ここでは浴室リモコンでご説明します

<運転スイッチ「切」のとき>

(次ページへ)

運転前の準備

1. 浴そうの排水栓を閉める。
2. 浴そうの循環アダプターに、フィルターが付いていることを確かめる。
3. 浴そうのふたをする。

排水栓

1 運転スイッチを「入」にする

点灯

表示

ふろ温度・湯量の変更のしかた

25～26ページ参照

2 ふろ自動スイッチを「入」にする

点灯 約10秒後点滅

1)お湯はりを開始します。

2)お湯はりがおわると、追いだきします。

3)入浴できる状態に近づくと、ブザー(ピピピ音)でお知らせし、ランプが早い点滅に変わります。

お湯はり中 表示

追いだき中 表示

この機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

お湯はり中に台所やシャワーなどでお湯を使うと、ふろ設定温度のお湯が出ます。

取扱説明書 FT4202ARSAW.CU 11049360 4987 01

取扱説明書 FT4202ARSAW.CU 11049360 4987 13 07 01

使いかた
おふろを自動で沸かす-2

ごきげんオート　おふろに入ると、体温でお湯の温度が少し下がります。そこで「ぬるいナ」と感じる前に自動的にあたためます。（沸き上がり以降）

沸き上がり後の自動追いだき保温・自動足し湯および、追いだき・足し湯終了後約2分間および、さし水終了後約15分間ははたらきません。

（前ページより）

沸き上がり

メロディでお知らせします。

約4時間、自動追いだき保温・自動足し湯を続けます。
※保温時間は変更できます。（☞P39,40）

※浴そう内のお湯の温度にムラが生じることがありますので、お湯をよくかき混ぜてから入浴してください。

・途中でふろ自動運転をやめたいとき
・沸き上がり後、自動追いだき保温・自動足し湯・ごきげんオートの必要がないとき

ふろ自動スイッチを「切」にする。（ランプ消灯）

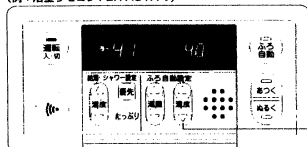
沸き上がったあとで、ふろ自動スイッチを切り、排水栓を抜くと、自動的にふろ配管内の残り湯を排出します。
（☞P30「ふろ配管クリーンについて」）

使いかた
残り湯を沸かし直す

残り湯の沸かし直しは、「おふろを自動で沸かす-1,2」（☞P21～23）と同じ操作でおこなってください。
設定量の不足分を足し湯し、設定温度まで沸かし上げます。

不足分
残り湯
設定量

使いかた
ふろ温度を調節する

（例：浴室リモコンFBR-A01A-V）

一度設定した温度は、次回変更するまで記憶しています。

※運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

1 ふろ温度設定スイッチで ふろ温度を調節する

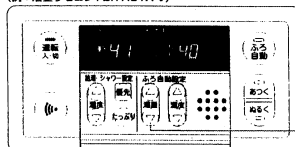
ふろ温度の目安

（℃：目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。）

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるめ			ふつう				あつめ				

※初期設定（工場出荷時）＝40℃

使いかた
ふろ湯量を調節する

（例：浴室リモコンFBR-A01A-V）

一度設定した湯量は、次回変更するまで記憶しています。

※運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

1 ふろ湯量設定スイッチで ふろ湯量を調節する

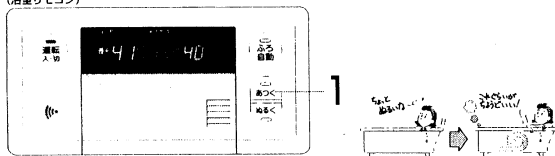
ふろ湯量の目安

※初期設定（工場出荷時）＝38cm

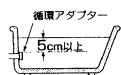
ふろ湯量表示	水位（目安）
	48cm
	46cm
	44cm
	42cm
	40cm
	38cm
	36cm
	34cm
	32cm
	30cm
	28cm

浴そうの形状などにより、実際の水位と異なります。

使いかた おふろの追いだきをする(あつく)

(浴室リモコン)

※運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

運転前の準備

浴そうの循環アダプター上部より5cm以上お湯(または水)が入っているか確認する。

1 あつくスイッチを 押す

お湯の温度がふろ設定温度より低い場合は設定温度まで、お湯の温度がふろ設定温度以上の場合はお湯の温度+約1℃まで、追いだきします。(最高50℃まで)

追いだきが終わると、自動的に止まります。(ランプ消灯)

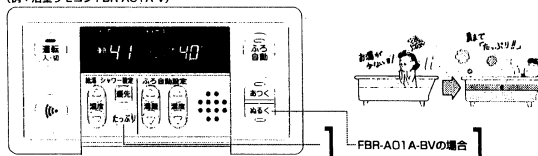
追いだきを途中でやめたいとき

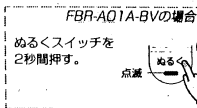
もう一度、あつくスイッチを押す。(ランプ消灯)

- 「おふろの追いだき」は、「おふろの自動沸かし」中は使用できません。
- 浴そう内のお湯の温度にムラが生じることがありますので、お湯をよくかき混ぜてから入浴してください。
- この機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

使いかた おふろに足し湯をする(たっぷり)

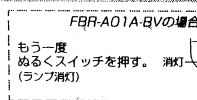
(例:浴室リモコン FBR-A01A-V)

※運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

1 たっぷりスイッチを 押す

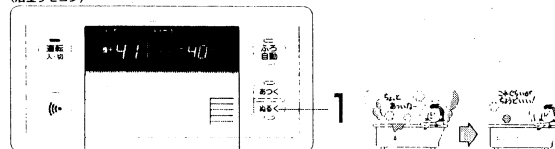
FBR-A01A-BVの場合
ぬるくスイッチを2秒間押す。

ふろ設定温度のお湯を約20ℓ足し湯し、自動的に止まります。

足し湯を途中でやめたいとき

もう一度
たっぷりスイッチを押す。
(たっぷり表示消灯)

FBR-A01A-BVの場合
もう一度
ぬるくスイッチを押す。
(ランプ消灯)

- 「足し湯」中に台所やシャワーなどでお湯を使うと、ふろ設定温度のお湯が出ます。
- 「足し湯」は、「おふろの自動沸かし」中は使用できません。

使いかた おふろのお湯をぬるくする

(浴室リモコン)

※運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

1 ぬるくスイッチを 押す

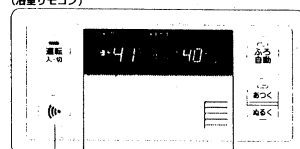
ふろ設定温度より約1℃下げるために必要な水がはいり(その後ランプ消灯)、約3ℓのお湯がはいってから停止します。

「ぬるく」を途中でやめたいとき

もう一度ぬるくスイッチを押す。
(ランプ消灯)

※約3ℓのお湯を入れてから停止します。

- 「ぬるく」は、お湯の使用中または「おふろの自動沸かし」中は使用できません。
- 「ぬるく」中に台所やシャワーなどでお湯を使うと、「ぬるく」は中止されます。

使いかた 浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす
(台所リモコンがある場合)

(浴室リモコン)

浴室にいるとき何か必要な物があったり気分が悪くなって人を呼びたいとき、呼出スイッチで知らせることができます。

呼び出しスイッチを 押す

チャイムで呼び出します。

押し続けると、手を放すまで呼び出し音をくりかえします。

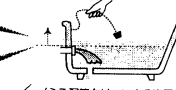
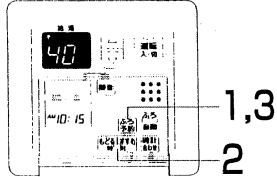
- 呼び出しスイッチは運転スイッチの「入・切」に関係なく使用できます。
- 台所リモコンがない場合は、浴室リモコンでのみ呼び出し音が鳴ります。

ふろ配管クリーンについて

次の条件がそろったときに排水すると、機器がふろ配管にお湯を約7ℓ流して、循環アダプターからふろ配管内の残り湯を押し出します。

== 次の場合は はたらきません ==

- ＊洗濯注湯ユニット(別売品)の使用中、または使用したあと(注湯のモードによっては、はたらく場合もあります)
- ＊ふろ配管クリーン「しない」設定の場合

(☞P40)

(例：台所リモコンFKR-A01A-SV)

ここではFKR-A01A-SVでご説明します

1. 浴そうの排水栓を閉める。
2. 浴そうの循環アダプターに、フィルターが付いていることを確かめる。
3. 浴そうのふたをする。
4. 沸き上がり時のふろ温度とふろ湯量を確認する。

〈浴室リモコン表示画面〉

5. 現在時刻が正しいかどうか確認する。

- 運転スイッチ「入・切」に関係なく予約運転できます。(イラストは「入」の状態です。)
- 前日などの残り湯(水)があるとき、または、予約運転中に給湯を使用すると、沸き上がり時刻が遅くなる場合があります。
- お湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、ふろ設定温度のお湯が出ます。
- 浴そう内のお湯の温度にムラが生じることがありますので、お湯をよくかき混ぜてから入浴してください。
- この機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

おふろ沸かし開始

予約した時刻におふろが沸き上がるように、約30～60分前におふろ沸かしを開始します。

ふろ自動 点滅(オレンジ色)　40 点灯(お湯はり時)

おふろ沸かしが始まったあとで、おふろ沸かしをやめたいとき

ふろ自動スイッチを押す。(ランプ消灯)　消灯

沸き上がり

メロディでお知らせします。

ふろ自動 点灯(オレンジ色)

約4時間、自動追いだき保温・自動足し湯を続けます。
※保温時間は変更できます。(☞P39,40)

- 台所リモコンの運転スイッチの「入・切」に関係なく暖房運転できます。(イラストは「切」の状態です)
- 放熱器の運転方法・温度調節の方法については、放熱器側の取扱説明書にしたがってください。
- 暖房水は自動的に補給されますので、給水元栓は開いたままにしておいてください。
- この機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

暖房時の運転音を下げて運転します。
(このとき暖房能力は少し低下します。)

※静音運転をやめるときは、もう一度静音スイッチを押してください。

- 台所リモコンの運転スイッチの「入・切」に関係なく暖房運転できます。(イラストは「切」の状態です)
- 放熱器の運転方法・温度調節の方法については、放熱器側の取扱説明書にしたがってください。
- 暖房水は自動的に補給されますので、給水元栓は開いたままにしておいてください。
- この機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

⚠注意

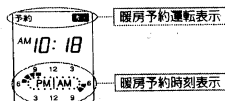
- 床暖房の上に電気カーペットを敷かないでください。床材の割れ、そり、隙間の原因となります。
- 床暖房の上に鋭利なものを落としたり、刺したりしないでください。温水パイプが破損します。
- 床暖房の上で高い温度に設定したまま、長時間座ったり寝そべったりしないでください。低温やけどを起こす原因になります。
  特に次のような方が使用する場合は、まわりの人が注意してあげることが必要です。
  ・乳幼児、お年寄り、病人など自分の意志で体を動かせない方
  ・疲労の激しいときや深酒をしたとき　・皮膚の弱い方

使いかた

暖房する時間帯を予約する
（FKR-A01A-DSVをお使いの場合）

暖房する時間帯を、あらかじめお好きな時間帯に設定しておくことができます。

(台所リモコン)

暖房予約をすると、「暖房予約運転表示」「暖房予約時刻表示」を表示します。
(表示していないときは暖房予約されていません)

暖房予約をする前に、現在時刻が正しいことを確認してください。

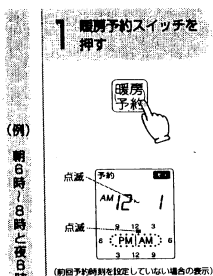
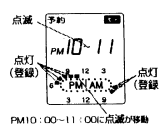
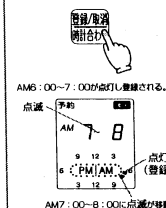
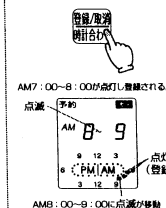
- 運転スイッチの「入・切」に関係なく予約できます。(イラストは「入」の状態です)
- 放熱器側は、運転スイッチがある放熱器の場合は運転スイッチを「入」にし、温度調節機能のある放熱器の場合は温度の調節をしておいてください。
- 暖房予約時刻は、いくつでも自由に設定できます。
- 点滅のまま約30秒操作しないと、その状態で予約設定されます。
- 一度設定した予約時間帯は、暖房予約をやめても記憶しています。

（例）朝6時〜8時と夜6時〜10時の時間帯を暖房するように予約をしたい場合

1 暖房予約スイッチを押す
(前回予約時刻を設定していない場合の表示)

2 時刻設定スイッチでAM6時に合わせる
点滅部分をAM6：00〜7：00に動かす。

3 登録/取消スイッチを押す(点灯させる＝登録する)
AM6：00〜7：00が点灯し登録される。
AM7：00〜8：00に点滅が移動

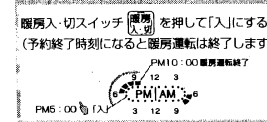
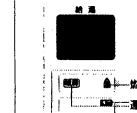
4 登録/取消スイッチを押す
AM7：00〜8：00が点灯し登録される。
AM8：00〜9：00に点滅が移動

5 2〜4の要領でPM6時〜10時まで登録する
点滅部分をPM6：00まで動かし、PM6：00〜PM10：00を点灯させて登録する。
PM10：00〜11：00に点滅が移動

一度登録した点灯部分を取り消すには
点滅部分を、取り消したい点灯部分に動かして、登録/取消スイッチを押す。

6 暖房予約スイッチを押す
次回の予約時刻から暖房予約運転を開始します。
(この例の場合、夕方6時から)
現在時刻表示

暖房予約運転開始
- 予約開始時刻になると、暖房運転を開始します。
- 予約終了時刻になると、暖房運転を終了します。

暖房予約をやめたい時
もう一度暖房予約スイッチを押す。
「暖房予約運転表示」「暖房予約時刻表示」が消えます。暖房予約時刻は記憶しています。

予約時間帯でなくても暖房運転できます
暖房入・切スイッチを押して「入」にする。
(予約終了時刻になると暖房運転は終了します)

予約時間帯中でも暖房運転を切ることができます
暖房入・切スイッチを押して「切」にする。
(次の予約開始時刻まで暖房運転しません)

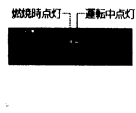
使いかた

浴室を暖房する
（FKR-A01A-BSV、FBR-A01A-BVをお使いの場合）

(台所リモコンFKR-A01A-BSV)　(浴室リモコンFBR-A01A-BV)

静音スイッチ

1 浴室暖房スイッチを押して暖房する

浴室暖房

暖房強運転になります。

<台所リモコン表示画面>　<浴室リモコン表示画面>

燃焼時点灯　運転中点灯

- 暖房水は自動的に補給されますので、給水元栓は開いたままにしておいてください。
- 機種によっては、脱衣室暖房機も同時に運転します。
- 入浴中の浴室暖房運転、およびその他の運転方法については、浴室暖房乾燥機側の取扱説明書にしたがってください。
- 浴室暖房乾燥機のリモコンで暖房運転を開始した場合、浴室リモコン・台所リモコンで暖房運転を停止できない機種があります。その場合は浴室暖房乾燥機のリモコンで暖房運転を停止してください。
- この機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

浴室暖房を切るときは

もう一度、浴室暖房スイッチを押す。

浴室暖房

静音スイッチの使いかた

夜など、暖房開始時の運転音が気になるときに静音スイッチを押してください。

静音　点灯

暖房時の運転音を下げて運転します。
(このとき暖房能力は少し低下します。)

静音スイッチのはたらき
通常、暖房開始時は最大能力運転となりますが、静音スイッチを押すことで暖房能力を低下させ、運転音を下げることができます。

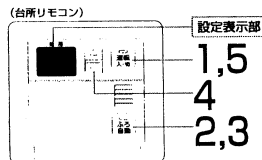
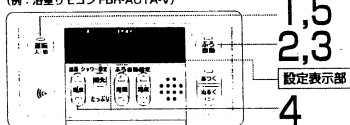
※静音運転をやめるときは、もう一度静音スイッチを押してください。

使いかた

各設定を変更する(リモコンの音量、音声ガイド、おふろの保温時間、リモコンの表示の節電、ふろ配管クリーン、機器の水抜き)

(例：浴室リモコンFBR-A01A-V)

(台所リモコン)

設定表示部
1,5
4
2,3

次のような設定の変更ができます	
リモコンの音量	それぞれのリモコンで設定してください
リモコンの音声ガイド	
おふろの保温時間	浴室リモコン・台所リモコンのどちらでも設定できます
リモコンの表示の節電	それぞれのリモコンで設定してください
ふろ配管クリーン	浴室リモコン・台所リモコンのどちらでも設定できます
機器の水抜き	

(ここでは浴室リモコンでご説明します)

1 運転「切」にする

運転「切」の状態でのみユーザー設定の変更ができます。

消灯 運転 入・切

2 ふろ自動スイッチを2秒間押す

ピッと鳴るまで(2秒間)押す。

(ピッ) ふろ自動

はじめは「音量モード」を表示します。

3 ふろ自動スイッチを押して設定モードを選ぶ

押すごとにそれぞれの設定に切り替わります。

次ページ 3

4 給湯温度設定スイッチで変更する

給湯 シャワー設定 それぞれの変更をします。

次ページ 4

5 設定が完了すれば運転スイッチを「入」にする

設定したあと機器を使用する場合は、運転スイッチを押して「入」にしてください。
使用しない場合は、そのまま30秒放置しておくと運転「切」の状態に戻ります。

□＝初期設定(工場出荷時)

	3 ふろ自動スイッチで設定モード(左の数字)を選ぶ	4 給湯温度設定スイッチで変更する(右の数字)
音量	「1」(音量モード)にする 11 点滅(ここを変更)	0：小(音が最小になります) / 1：中 / 2：大 / 3：特大
音声ガイド	「2」(音声ガイドモード)にする 23 点滅(ここを変更)	0：音・声なし(・「呼び出し音」・「沸き上がりメロディ(台所のみ)」は鳴ります。) / 1：電子音 / 2：メロディ音 / 3：メロディ音＋音声
ふろ保温時間	「3」(保温時間モード)にする 34 点滅(ここを変更)	(単位：時間) 0(保温なし) / 1 / 2 / 3 / 4 / 5 / 6 / 7 / 8 / 9
表示の節電	「4」(表示節電モード)にする 40 点滅(ここを変更)	0(しない)：表示の節電をしません / 1(する)：表示の節電をします(☞「リモコンの特徴」)
ふろ配管クリーン	「5」(ふろ配管クリーンモード)にする 51 点滅(ここを変更)	1(する)：ふろ配管クリーンをします(☞P30) / 0(しない)：ふろ配管クリーンをしません
機器の水抜き	「6」(機器の水抜きモード)にする 60 点滅(ここを変更)	機器の水抜きをするときに「1」にしてください。(☞P43)

凍結による破損を予防する-1

お願い
＊暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、以下をお読みいただき、必ず必要な処置をしてください。
＊凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料修理になります。

機器内は凍結予防ヒーターで自動的に凍結予防します

■電源プラグを抜くと作動しないため、電源プラグは抜かない。
(運転スイッチ「入・切」に関係なく作動します。)

＊給水・給湯配管や、給水元栓およびふろ配管などの凍結は予防できません。必ず保温材または電気ヒータを巻くなどの地域に応じた処置をしてください。(わからないときは、販売店に確認してください。)

＊水がないとポンプが空運転し、機器から大きな音が発生する場合があります。

■ふろ配管を凍結予防するためには、浴そうの水を循環アダプター上部より5cm以上ある状態にする。

ポンプが自動的に浴そうの水を循環させて、凍結を予防します。

■暖房回路を凍結予防するためには、ガス栓を開いたままにしておく。

＊自動的に暖房運転(燃焼)して暖房回路の水をあたため、凍結を予防します。
(放熱器の種類によっては、暖房回路の凍結予防ができない場合があります)

※不凍液を使用している場合もあります。(機器フロントカバー下部にラベルが貼ってある場合は不凍液を使用しています)

※この機器は熱効率効率が高いため、排気口から白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

■冷え込みが厳しいとき(注)は、さらに以下の処置をする。

機器だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓なども同時に凍結予防できます。

1. 運転スイッチを「切」にする。
2. おふろの給湯栓を開いて、少量の水(1分間に約400cc…太さ約4mm)を流したままにしておく。
   ※サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、最高温度の位置に設定してください。

3. 流量が不安定になることがあるので、約30分後に再度流れる量を確認する。
   ※結露現象予防として、運転スイッチ「切」の状態で給湯栓から水を出さないようにお願いしていますが(☞P5)、凍結予防の処置の場合は問題ありません。

給湯栓
4mmくらい

(注)外気温が極端に低くなる日(-15℃以下)や、それ以上の気温でも風のある日

＊サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、再使用時の温度設定にご注意ください。やけど予防のため。
＊この処置をしても凍結するおそれのある場合には、次ページの要領で水抜きをおこなってください。

凍結して水が出ないとき

1. ガス栓・給水元栓を閉める。
2. リモコンの運転スイッチを切り、給湯栓を開ける。
3. ときどき給水元栓を開け、水が出ることを確認する。
4. 水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認の上使用してください。
   ※この処置でガス栓を閉めている間は、ポンプの循環で暖房回路の凍結予防は保たれます。

凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。(暖房運転もしないでください)
機器の故障の原因となります。

凍結による破損を予防する -2

長期間使用しないときは、水抜きをしてください

⚠注意 高温注意 お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。

・右ページイラストを参照してください。
・水抜き栓などからお湯または水が約1000cc出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。

ガス栓・給水元栓を閉める

1 ガス栓を閉める。
2 給水元栓を閉める。

機器の水抜き

3 浴そう内の水を完全に排水する。
4 1)リモコンの運転スイッチを「切」にする。
2)P39〜40「各設定を変更する」の要領で「機器の水抜き」の設定をする。
3)浴そうの循環アダプターから排水することを確認する。(注)
※約2分経過するとリモコンのお知らせ音(ピピッ音)が鳴ります。
5 すべての給湯栓を全開にする。
6 1)給湯水抜き栓[1]を左に回して開ける。(排水します)
2)給湯水抜き栓[2]を左に回して外す。(排水します)
3)エアーチャージ栓を左に回して開ける。
7 中和器水抜き栓を左に回して開ける。
8 機器フロントカバー下部にあるラベルで、不凍液が入っているかどうか確認する。

<各 水抜き栓>
<エアーチャージ栓>

<不凍液が入っている場合>	以下の8の操作は必要ありません。9の操作で水抜きをしてください。
<不凍液が入っていない場合>	以下の8,9の操作で水抜きしてください。ただし、放熱器や暖房配管の凍結予防はできません。

9 暖房水抜き栓[1][2][3][4]の番号の順に左に回して開ける。
10 4 2)の操作から2分以上経過したあと、ふろ水抜き栓[1][2]、ポンプ水抜き栓を左に回して開け、排水し、約3分そのままにする。

最後に

11 電源プラグを抜く。**ぬれた手でさわらない**
12 すべて排水されたことを確認したあと、すべての水抜き栓・エアーチャージ栓、すべての給湯栓を閉める。

(注) *ふろ側の水抜きをおこなったあとは、浴そうに水を流し込まないでください。
*水抜きを中止する場合は、運転スイッチを「入」にしてください。
*水抜きの途中で電源コンセントを抜かないでください。

<下から見た図>

水抜き後の再使用のとき

1. すべての水抜き栓・エアーチャージ栓・給湯栓が閉まっていることを確認する。
2. 給水元栓を開ける。
3. すべての給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉め、機器や配管から水漏れがないかよく確認する。
4. ガス栓を開け、電源プラグをコンセントに差し込む。
5. ポンプの呼び水をする。 (☞P17)

※通水後初めての暖房・ふろ使用で、リモコンに故障表示(543)(173)が出る場合
放熱器側の運転とリモコンの運転スイッチをいったん「切」にし、機器の給水元栓が開いていること・すべての暖房水抜き栓が閉まっていることを確認し、電源プラグを抜き、再度電源プラグを差し込んで再使用してください。

日常の点検・お手入れのしかた

⚠注意 高温注意 点検・お手入れは、運転「切」にしておこなってください。
お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。

点 検(月1回程度)

チェック **機器や排気口のまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など、燃えやすいものを置いていないか?**
➡ 燃えやすいものを置かない。(☞P3)

チェック ***機器の外観に異常な変色や傷はないか?**
***運転中に機器から異常音が聞こえないか?**
***機器・配管から水漏れはないか?**
➡ 現象があった場合は、販売店または、もよりの東京ガスへご連絡ください。

チェック ***排水配管の先にゴミ詰まりなどがないか?**
➡ ゴミなどは取り除いてください。

チェック **排気口にススがついていないか?**
➡ ついていたら、販売店または、もよりの東京ガスへご連絡ください。

チェック **排気口・給気口がほこりなどでふさがっていないか?**
➡ ふさがっている場合は、掃除する。

お手入れ(こまめに掃除)

循環アダプターのフィルター

フィルターが詰まると、おふろの温度がご希望の温度にならないおそれがありますので、以下の方法で必ずこまめに掃除してください。
※運転「切」にしてからおこなってください。

1 浴そうの循環アダプターのフィルターを左にまわしてはずし、掃除する

①左にまわしてはずし、 ②歯ブラシなどで水洗いする

2 元どおりに取り付ける

①△同士を合わせてはめ込み、 ②右に止まるまで回して固定する。

●特に、沸かし直しをしたときはフィルターがつまりやすいので、こまめに掃除してください。
●循環アダプターのフィルターを外したまま、または、正常に取り付けられていない状態で使用すると、機器が故障することがありますので、必ず正常に取り付けた状態で使用してください。

お手入れ (月1回程度)

機器本体

機器本体の外装の汚れは、ぬれた布で落したあと充分水気をふきとってください。
特に汚れのひどいときには、中性洗剤を使用してください。

リモコン

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布でふいてください。

- ●リモコンの掃除にはベンジンや油脂系の洗剤を使用しないでください。
変形する場合があります。
- ●浴室リモコン・防水型増設リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。
(台所リモコン・増設リモコンは防水タイプではありません。)

給湯水抜き栓(フィルター付)

給湯水抜き栓のフィルターにゴミ等が詰まると、お湯の出が悪くなったりお湯にならない場合がありますので、以下の方法で掃除をしてください。
※お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、運転「切」にして機器が冷えてからおこなってください。(やけど予防のため)

1. 給水元栓を閉める。
2. すべての給湯栓を開ける。
3. 給湯水抜き栓を外す。 (※1)
4. 配管とつながっているバンドから外す。
5. フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。 (※2)
6. 元どおりに給湯水抜き栓を取り付ける。
7. すべての給湯栓を閉める。
8. 給水元栓を開け、給湯水抜き栓の周囲に水漏れがないことを確認する。

(※1)このとき水(湯)が出るので注意してください。
(※2)水抜き栓からフィルターが外れた場合は、水抜き栓とフィルターの間のパッキンをなくさないように注意してください。

<定期点検のすすめ(有料)>
ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年一回程度の定期点検をおすすめします。販売店にご相談ください。

故障・異常かな？と思ったら-1

「温度」に関すること

症状	処置
給湯栓を開いても お湯が出てこない	＊ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ ＊断水していませんか？ ＊給湯栓は充分開いていますか？ ＊ガスメータ(マイコンメータ)がガスをしゃ断していませんか？ ＊給湯水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっていませんか？(☞P46) ＊凍結していませんか？ ＊運転スイッチは「切」になっていませんか？
給湯栓を開いても すぐお湯にならない	＊機器から給湯栓まで距離があるので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。
低温のお湯が出ない	＊ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ ＊給湯温度設定は適切ですか？(☞P19,20) ＊水温が高いときに、低温のお湯を少量出そうとすると、お湯の温度が高くなります。 給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。 ＊ソーラー接続ユニットを使用して太陽熱温水器と接続している場合、太陽熱温水器でお湯の温度が高くなるため、低温のお湯が出ない場合があります。
高温のお湯が出ない	＊ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ ＊給湯温度設定は適切ですか？(☞P19,20) ＊お湯はりまたは足し湯中に台所などでお湯を使用すると、ふろ設定温度のお湯が出ます。お湯はりまたは足し湯が終わっても、お湯の使用をいったんやめるまでは、高温のお湯は出ません。(給湯温度設定が高温のときのやけど予防のため) ※リモコンの表示はそのままです。 <例：給湯温度の設定60℃→お湯の温度40℃>
給湯栓を絞ると水になった	＊給湯栓から流れるお湯の量が１分間に約3.5ℓ以下になったとき消火します。 給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。
給湯温度の調節ができない	＊台所リモコン・浴室リモコンの両方がある場合、操作しているリモコンに優先切替していますか？(☞P20)
おふろのお湯がぬるい おふろのお湯があつい	＊ふろ温度設定は適切ですか？(☞P25) ＊浴そうの循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっていませんか？(☞P45)
暖房運転中、 放熱器が止まったり 温度が下がったりする	＊追いだき中や終了後しばらくの間は、暖房能力が低下することがあります。 放熱器の運転動作については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

「湯量」に関すること

症状	処置
給湯栓から出るお湯の量が 変化する	＊お湯を使用中、他の場所でお湯を使用したり、おふろの自動沸かしをすると、お湯の量が減る場合があり、水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったり、いったん止まる場合がありますが、しばらくすると安定します。 ＊お湯の温度を安定させるため、お湯の出始めは少なく出し、安定するとお湯をたくさん出すように機器側で制御します。 ＊給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量が変化するものがあります。
おふろの自動沸かしで、 設定した湯量にならない	＊浴そうの循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっていませんか？(☞P45) ＊ふろ湯量設定は適切ですか？(☞P26) ＊おふろの自動沸かしが完了しないうちにふろ自動スイッチを何度も「切」にしたり「入」にしたりするのを繰り返すと、お湯があふれることがあります。 ＊以下の要領で、記憶しているふろ湯量をリセットして、おふろの自動沸かしをしてください。 1)浴そうが空の状態で排水栓を閉じる。 2)浴室リモコンで、運転スイッチ「切」の状態でふろ湯量設定スイッチ△と▽を同時に5秒以上押す。(ピッと鳴るまで) 3)運転スイッチを「入」にし、ふろ湯量を「38cm」の位置に設定して(☞P26)、ふろ自動スイッチを押す。 4)設定したふろ湯量にほぼなっていることを確認する。 ※この操作をしても改善されないときは、もよりの東京ガスにご連絡ください。

「リモコン」に関すること

症状	処置
運転ランプが点灯しない	＊停電していませんか？ ＊電源プラグが差し込まれていますか？
表示画面(液晶)が乱れている	＊リモコンを乾いた布で拭いた場合、液晶表示が乱れることがあります。(30分以上放置しておくと正常に戻ります)
時計表示が点滅になっている	＊停電後、再通電すると表示画面の時計表示が点滅表示になる場合があります。なお、給湯・ふろ設定温度表示・ふろ湯量表示などもお買い上げ時の設定に変わる場合がありますので、確認してください。
リモコンの画面表示が いつのまにか消えている	＊表示の節電を「する」に設定した場合、機器を使用しないまま約10分たつと画面表示が消えます。(☞「リモコンの特徴」) 再使用したり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。

(つづく)

故障・異常かな？と思ったら-2

(つづき)

症状	処置
スイッチを押しても そのスイッチの動作をしない (例)運転スイッチを押して 「切」にしたはずなのに 切れていない　など…	<欄外※のスイッチの場合> ＊表示の節電中にスイッチを１回押すとその状態を解除し、もう１回押すとそのスイッチの機能がはたらきます。 運転「入・切」は、ランプの点灯・消灯で確認してください。
表示の節電の状態にならない	＊表示の節電「する」の設定になっていますか？(☞P40) ＊給湯温度を60℃に設定している場合は、表示の節電にはなりません。

※運転スイッチ・給湯温度設定スイッチ・ふろ温度設定スイッチ・ふろ湯量設定スイッチ

「音」に関すること

症状	処置
浴そうの循環アダプターから 「ボコ、ボコ」と空気の 出る音がすることがある	＊おふろの配管などにたまった空気が出る音で、異常ではありません。
運転を停止しても しばらくの間ファンの 回転音(ブ〜ン)がする 運転スイッチを「入・切」したり、 給湯栓を開閉したり、 機器の使用後しばらくすると モータが動く音(クックッ、クー) がする	＊再使用時の点火をより早くするため、また、再使用時にお湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。
ポンプの回転音(ウーン)がする	＊追いだき終了後、お湯をまぜるためにポンプがしばらく回ることがあります。 ＊おふろの自動沸かしの予約時、予約時刻の1〜2時間前に、残り湯チェックのためポンプの運転をします。 ＊気温が下がると、凍結予防のため、ポンプで浴そうの水を循環させます。 ＊長期間使用しない場合に、床暖房回路内にたまった空気を抜き、次回使用するときに支障がないようにするためにポンプが自動的に回ります。(１ヶ月ごと)

その他

症状	処置
排気口から白い湯気が出る	＊冬に吐く息が白く見えるように排気ガス中の水蒸気が白く見えます。 ＊この機器は熱効率が高いため、白い湯気が出やすくなっています。 機器を使用していない場合でも、暖房回路の凍結予防時には、白い湯気が出ます。

(つづく)

(つづき)

症状	処置
排水配管から頻繁に排水する	＊この機器は熱効率が高いため、機器本体内に発生した結露水を排水配管から排出します。(最大100cc/分程度)
使用中に消火した	＊ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ ＊断水していませんか？ ＊給湯栓は充分開いていますか？ ＊ガスメータ(マイコンメータ)がガスをしゃ断していませんか？
お湯が白く濁って見える	＊これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。 ビール・サイダーなどの泡と似た現象であり汚濁とは違い、無害です。
おふろの自動沸かしに 通常より時間がかかる	＊おふろの自動沸かし中にお湯を使った場合、お湯はりに使うお湯の一部を給湯で使うため、お湯はりに時間がかかります。
おふろの自動沸かしを始めると にごったお湯が出る	<ふろ配管クリーンの設定(☞P40)をしていない場合> ＊ふろ自動沸かしを始めた直後、配管中の残り湯が若干混入します。 特に入浴剤(にごり系)をご使用の場合には目立つ場合があります。
追いだきができない 追いだき中に消火した	＊浴そうの循環アダプター上部より5cm以上お湯または、水が入っていますか？ ＊ポンプの呼び水をしましたか？(☞P17) ＊浴そうの循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっていませんか？(☞P45)
エアーチャージ栓(過圧防止安全装置)から、お湯(水)が少しの間出ることがある	＊機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきにより、エアーチャージ栓から水滴が落ちることがあります。
浴そうの循環アダプターから お湯が出たり止まったりする	＊ふろ自動スイッチを押すと、残り湯の量を確認するためにポンプが動き、しばらくは循環アダプターからお湯が出たり止まったりします。
おふろを使用していないのに 浴そうの循環アダプターから お湯が出る	＊浴そうのお湯(水)を排水したあと、ふろ配管クリーンがはたらくと、循環アダプターからお湯が出ます。
ふろ配管クリーンが はたらかない	＊次の場合は配管クリーンははたらきません。 ・運転スイッチ「切」の場合 ・ふろ自動スイッチ「入」の場合 ・残り湯が循環アダプター上部より下にある場合 ・追いだき(☞P27)のみでおふろを沸かし上げたあと ・洗濯注湯ユニット(別売品)の使用中または使用したあと (注湯のモードによっては、はたらく場合があります) ・ふろ配管クリーン「しない」設定の場合(☞P40)
水が青く見える 浴そうや洗面台が青く変色した	＊水中に含まれるわずかな銅イオンが水中に溶け出して青色の化合物が生成され、水が青く見えたり、浴そうや洗面台が青く変色したりすることがありますが健康上問題ありません。 浴そうや洗面台はこまめに掃除することにより、発色しにくくなります。
追いだきしないのに 浴そうの水が温かくなる	＊暖房使用中に、ふろの凍結予防(ポンプ自動運転)がはたらくと、浴そうの水が温かくなることがあります。

故障・異常かな？と思ったら-3

故障表示をお調べください

不具合が生じたとき、時計表示部に故障表示が点滅します。
下表に応じた処置をしてください。

点滅
点滅
点滅
(表示は例です)
(例：台所リモコンFKR-A01A-SV)　(例：浴室リモコン)

表示	原因	処置
002	初めておふろの自動沸かしをするとき、浴そうに試運転時の水などが残っていたため	再度ふろ自動スイッチを押すと故障表示が消えますので、次回おふろの自動沸かしをするとき、浴そう内に残り湯がない状態でおこなってください。(それ以降は残り湯があっても自動沸かしができます)
011	給湯を連続60分以上運転したため	給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして使用してください。
012	おふろの追いだき(あつく)を連続90分以上運転したため	運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして表示が出なければ正常です。
032	浴そうの排水栓の閉め忘れ	浴そうの排水栓を閉め、再操作をして表示が出なければ正常です。
111	給湯側の点火エラーが生じたため	運転スイッチを「切」にし、欄外※の事項を確認して、問題があれば処置してください。 その後運転スイッチを「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常です。
113	ふろ側の点火エラーが生じたため	運転スイッチを「切」にし、欄外※の事項を確認して、問題があれば処置してください。 その後運転スイッチを「入」にし、あつくスイッチを押し表示が出なければ正常です。
	暖房側の点火エラーが生じたため	運転スイッチと放熱器側の運転を「切」にし、欄外※の事項を確認して、問題があれば処置してください。 その後運転スイッチと放熱器側の運転を「入」にして暖房運転をし、表示が出なければ正常です。
161	お湯の温度が設定温度より異常に上がりすぎたため	給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして、給湯栓をもっと開いて使用してください。
632	おふろの追いだき(あつく)の時、浴そうのお湯(水)が足りない	運転スイッチをいったん「切」にして再び「入」にし、浴そうのお湯(水)を循環アダプターの上部より5cm以上入れてからおふろの追いだき(あつく)をしてください。(☞P27)
	循環アダプターのフィルター詰まり、または、循環アダプターが正常に取り付けられていないため	循環アダプターのフィルターが詰まっていないか、循環アダプターが正常に取り付けられているか確認して、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして使用してください。

(つづく)

(つづき)

表示	原因	処置
290	中和器のつまり	販売店または、もよりの東京ガスにご連絡ください。
920	中和器の交換が必要です	しばらくは機器を使用できますが、能力が低下することがあります。 販売店または、もよりの東京ガスにご連絡ください。
930	中和器の交換が必要です	機器が使用できません。 販売店または、もよりの東京ガスにご連絡ください。
901 903	本体の燃焼に異常が生じたため	運転スイッチをいったん「切」にして再び「入」にしてもリセットできない、またはリセットしてもたびたび表示が出る場合は、修理を依頼してください。
101 103	給排気に異常が生じたため安全のために能力を低下させます	能力低下の状態で使用できますが、安全のため点検を受けてください。
991 993	本体の燃焼に異常が生じたため	修理を依頼してください。

※111，113 確認事項
・ガス栓が開いているか
・ガスメータ(マイコンメータ)がガスをしゃ断していないか

以下の場合は、販売店または、もよりの東京ガスにご連絡ください

- 前記以外の表示（例：611 など）が出るとき
- 前記の処置をしてもなお表示が繰り返し出るとき
- その他、わからないとき

アフターサービスについて

サービスを依頼されるとき

P47~52の「故障・異常かな？と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または、もよりの東京ガスにご連絡ください。

連絡していただきたい内容
品名 …………FT4202ARSAW6CU
お買い上げ日 …(保証書をご覧ください)
異常の状況 ……(故障表示など、できるだけくわしく)
ご住所・ご氏名・電話番号
訪問ご希望日

※作業に危険を伴う場所に製品が取り付けられている場合は、アフターサービスをお断りすることがあります。（工事店にご相談ください。）

保証について

この取扱説明書の裏表紙に保証書がついています。
必ず「販売店名・お買い上げ日等」が記入されているのを確認してください。
保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管しておいてください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間について

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後10年です。
なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

転居などで機器を移設されるときは、機器(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧・周波数)が移設先と合っているか必ずご確認ください。
不明のときは、移設先のガス事業者、販売店または、もよりの東京ガスにご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、機器の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。

主な仕様

・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
・出湯能力は湯水混合の計算値です。
　但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

仕様表

24号		全自動タイプ
製品名		FT4202ARSAW6CU
型式名		GTH-C2432(S)AWX
種類	給湯方式	先止め式
	設置方式	屋外設置形
点火方式		放電点火式
水圧	使用水圧〈kPa〉	98.1~981（1.0~10.0kgf/cm²）
	作動水圧〈kPa〉	9.81（0.1kgf/cm²）
最低作動流量〈ℓ/分〉		3.5
外形寸法〈mm〉		高さ750×幅480×奥行240
質量（本体）〈kg〉		54
接続口径	ふろ（往き・戻り）	QF16ジョイント
	暖房（往き・戻り）	高温往き、戻り…CCHジョイント　低温往き…CHジョイント×6
	給湯	R3/4
	給水	R3/4
	ガス	R3/4
	排水(オーバーフロー)	R1/2
電気関係	電源	AC100V（50/60Hz）
	消費電力(50/60Hz)〈W〉	315/340 凍結予防ヒータ 266
	待機消費電力	運転スイッチ「入」約16W（省電力モード：約4.6W）、「切」約4.2W <台所・浴室リモコン取付>
温調制御方式		電子式ガス比例制御方式
安全装置		立消え安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検知装置、暖房ポンプ回転検知装置、過電流防止装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検知装置

能力表

使用ガス		1時間当りのガス消費量（最大消費量）〈kW〉			出湯能力(最大時)〈ℓ/分〉	
		給湯暖房(ふろ)併用	給湯側	暖房(ふろ)側	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス	13A	60.6	44.2	16.4	24	15
	12A	56.5	41.2	15.3	22.5	14

保証書

品名	給湯暖房用熱源機 FT4202ARSAW6CU
型式名	GTH-C2432(S)AWX

上記本体をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は、東京ガス供給区域内において、都市ガスにてご使用になる場合に、本書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

1. 保証期間は、お買い上げの日から2年間とし、本体(リモコン含む)を対象にします。なお、下記部品については、別途以下の年数を保証いたします。
   ポンプ・ファンモーター……3年
   電装基板・リモコン(電装基板に起因する故障のみ)……5年
   熱交換器……5年
2. 万一故障の場合は、お買い上げの販売店または、もよりの東京ガスへお申し出ください。原則として、出張修理いたします。
3. サービス員がお伺いした時に、本証書をご提示下さい。
4. 保証期間内においても、次の場合は有償修理といたします。
   (1) 住宅用途以外でご使用になる場合の不具合
   (2) 取扱説明書等の記載事項によらないでご使用した場合の不具合
   (3) 器具を調整、改造された場合の不具合(但し、当社都合の場合はのぞきます)
   (4) お買い上げ後、取付場所の移動、落下等による不具合
   (5) 建築躯体の変形等器具本体以外に起因する当該器具の不具合、塗装の色あせ等の経年変化またはご使用に伴う摩耗等により生じる外観上の現象
   (6) 強い腐食性の空気環境に起因する不具合
   (7) 犬、猫、ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
   (8) 火災や凍結、落雷、地震、噴火、洪水、津波等の天変地異または戦争、暴動等の破壊行為による不具合
   (9) 電気、給水の供給トラブル等に起因する不具合
   (10) 指定規格以外のガス、電気または熱媒等をご使用したことに起因する不具合
   (11) 給水・給湯配管などの錆び等異物流入に起因する不具合
   (12) 温泉水、井戸水等を給水したことに起因する不具合
   (13) 本保証書を紛失された場合
5. 無料修理やアフターサービス等についてご不明な場合はお買い上げの販売店または、もよりの東京ガスへお問い合わせ下さい。

保証履行者　東京ガス株式会社　〒105-8527　東京都港区海岸1丁目5番20号

保証責任者　株式会社ノーリツ 東京支社　〒107-0052　東京都港区赤坂8丁目10番24号

■お買い上げ日および販売店名

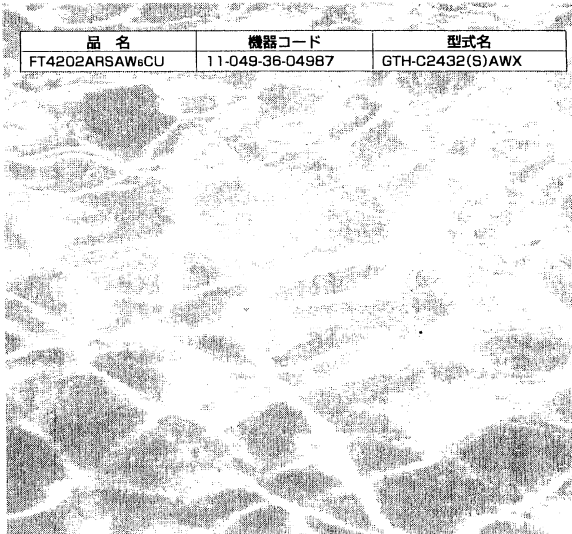
お買い上げ日	平成　年　月　日	
販売店		扱者印
住所		
電話番号		

■修理記録
この本体の修理記録は、本体のフロントカバーの裏に記録します。

■お客さまへ
1. この保証書をお受け取りになる時に販売年月日、販売店、扱者印が記入してあることを確認してください。
2. 本証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。
3. 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては「アフターサービス」の項をご覧ください。
4. この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

◆この取扱説明書は再生紙を使用しています◆

給湯暖房用熱源機<アメニティ機能付>
取扱説明書　保証書付

リモコン
FBR-A01A-BMV
FKR-A01A-BJMSV
FSR-A01A-BJMSV用

2. ドットマトリクス表示リモコン用

品名	機器コード	型式名
FT4202ARSAW6CU	11-049-36-04987	GTH-C2432(S)AWX

このたびは給湯暖房用熱源機<アメニティ機能付>をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。
- この説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。
  なお、別売品の取扱説明書がある場合は、必ずそちらも併せてお読みください。
- 保証書(裏表紙)は必ずお買い上げ日・販売店名などの記入を確かめてください。
- この説明書(保証書付)はいつでもご覧になれるところに保管してください。

TOKYO GAS

SAQ8640

SAQ8640 T

こんなことができます

お湯を出す ▶ お湯の温度をお好みの温度に設定して使用できます。(目安の温度：℃)

32	35	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	
食器洗いなど			シャワー			給湯など			給湯など					(高温)を表示

おふろを自動で沸かす／残り湯を沸かし直す ▶ ふろ自動 → 設定した温度・湯量で自動的にお湯はり → お湯がさめたら 自動で追いだき保温／お湯が減れば 自動で足し湯
自動保温、自動足し湯は沸き上がりから4時間以内
※保温時間は変更できます

おふろの追いだきをする ▶ 追いだき → おふろのお湯の温度を上げることができます。

おふろのお湯を増やす <足し湯> ▶ 「たっぷり」を選択 → 設定 → おふろのお湯の量を増やすことができます。

おふろのお湯をぬるくする <さし水> ▶ 「ぬるく」を選択 → 設定 → おふろのお湯の温度を下げることができます。

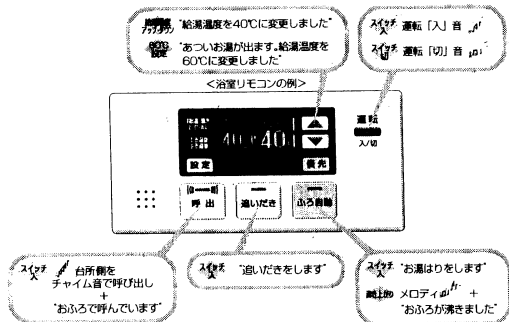
おふろの沸き上がり時刻を予約する (台所リモコンがある場合) ▶ 「ふろ予約」を設定 → 設定 → 設定した時刻に沸き上がり／設定した温度・湯量で自動的にお湯はり → お湯がさめたら 自動で追いだき保温／お湯が減れば 自動で足し湯
自動保温、自動足し湯は沸き上がりから4時間以内
※保温時間は変更できます

暖房する／浴室を暖房する ▶ ●浴室暖房乾燥機がついている場合は、おふろの自動沸かし時にふろ自動スイッチを押すと、同時に浴室暖房乾燥機を「入」にすることができます。
※浴室暖房乾燥機がついている場合(浴室暖房乾燥機との組み合わせによってはできない場合があります)

もくじ

リモコンの特徴

リモコンが音声でお知らせします　<音声ガイド>

操作の内容を女性の声やメロディでお知らせします。
台所リモコン・浴室リモコンの両方がある場合には、片方のリモコンで温度設定を変更したことを、もう一方のリモコンでも声でお知らせします。
お年寄りやお子様にも、耳で聞いて確認できるわかりやすい設計です。
(音声ガイドをやめたり、音量を変更したりすることもできます。(☞P37,38))

リモコン操作を文字でお知らせします　<文字ガイド>

操作の内容を文字でお知らせします。

例) など･･･

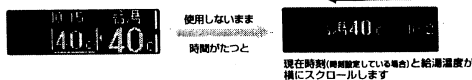
また、運転の状態を文字でお知らせします。

例) など･･･

リモコン画面の焼き付き防止　<スクロール表示>

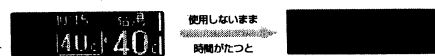
画面の焼き付き防止のため、機器を使用しないまま約10分(おふろの機能を使った場合、浴室リモコンでは約1時間)たつと画面の状態が変わります(スクロール)。

使用しないまま時間がたつと

現在時刻(時刻設定している場合)と給湯温度が横にスクロールします

＊再使用したり、スイッチを押すと、スクロール表示を解除します。

リモコンの無駄な電力消費を防ぐ　<表示の節電>

リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、また画面の焼き付き防止のために<表示の節電>の設定ができます(☞P37,38)。機器を使用しないまま約10分(おふろの機能を使った場合、浴室リモコンでは約1時間)たつと、画面表示が消えて、運転ランプのみ点灯します。

使用しないまま時間がたつと

＊再使用したり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。
＊給湯温度を60℃に設定している場合は、安全のため、表示の節電はしません。

必ずお守りください(安全上の注意)-1

お使いになる方や他の方への危害･財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分･表示をしています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

■危害・損害の程度による内容の区分

区分	内容
⚠危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。
⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

■注意・禁止内容の絵表示

高温注意	感電注意	必ずおこなう	アース必要	禁止	火気禁止	接触禁止	ぬれ手禁止

⚠危険

ガス漏れに気づいたときは、
1. すぐに使用をやめる
2. ガス栓を閉める
3. 販売店または、もよりの東京ガスに連絡する

ガス漏れ時は、絶対に
- 火をつけない
- 電気器具のスイッチの入･切をしない
- 電源プラグの抜き差しをしない
- 周辺の電話も使用しない

火や火花で引火し、火災の原因になります。

屋内に設置しない
一酸化炭素中毒の原因になります。

⚠警告

シャワー使用時は、手で湯温を確認してから使用する
やけど予防のため。

入浴時も、浴そうの湯温を手で確認してから入浴する
やけど予防のため。

(つづく)

(つづき)

シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転「切」にしない
突然、熱湯が出てやけどしたり、冷水が出て思わぬ事故につながることがあります。

地震、火災などの緊急の場合は、次の手順に従う
1. 給湯栓を閉める
2. 運転スイッチを「切」にする
3. ガス栓・給水元栓を閉める

点火しない場合または、使用中に異常な臭気、異常音、異常な温度を感じた場合や、使用途中で消火する場合は、ただちに使用を中止しガス栓を閉じる

使用中に異常があった場合は、「故障･異常かな？と思ったら」(☞P47〜52)にしたがい処置をする

上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止し、お買い上げの販売店に連絡する

おふろ沸かし、沸かし直し、追いだき時は、循環アダプター付近があつくなるのでさわらない

やけど予防のため。

お湯の中にもぐったり、循環アダプターのフィルターをはずして使用しない
浴そうにもぐったりすると思わぬ事故につながることがあります。
特に小さな子供のいる家庭では注意が必要です。

子供を浴室内で遊ばせない
思わぬ事故の原因になります。

太陽熱温水器とは絶対に接続しない(ソーラー接続ユニットを使用する場合はのぞく)
お湯の温度制御ができなくなり、やけどや機器の故障の原因になります。

機器本体やガスの接続口、給排気口などに乗らない
けがや、機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。

必ず銘板に表示のガス・電源で使用する

表示のガス種および電源が一致しないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどしたり、機器が故障する場合があります。
特に転居した場合は、必ずガスの種類(電源の種類)が一致しているかどうか確認してください。
わからない場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの東京ガスに連絡してください。

【床暖房が設置されている場合】床暖房の上で長時間座ったり、寝そべったりしない
低温やけどを起こすおそれがあります。
特に次のような方が使用される場合はまわりの方が注意してあげることが必要です。
＊乳幼児・お年寄り・病人など自分の意志で体を動かせない方
＊疲労の激しいとき、深酒したとき
＊皮膚の弱い方

お客さまご自身では絶対に分解したり、修理・改造はおこなわない
異常作動してけがの原因となります。

機器の設置・移動および付帯工事は、販売店に依頼する
安全に使用していただくため。

灯油、ガソリン、ベンジンなど、引火のおそれのある物を機器のまわりで使用しない
火災の原因になります。

スプレー缶を、機器本体や排気口のまわりに置かない、使用しない
熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発・火災の原因になります。

(つづく)

必ずお守りください(安全上の注意)-2

(つづき)

増改築などで屋内状態にしない（波板囲いなどをしない）

一酸化炭素中毒・火災の原因になります。

燃えやすい物とは離す（樹木、木材、箱など）

火災予防のため。

燃えやすい物をまわりに置かない（洗濯物、新聞紙、灯油など）

火災の原因になります。

⚠注意

使用中や使用後しばらくは、排気口付近に触れない

やけど予防のため。

必ずアースする

機器が故障した場合、感電の原因になります。

電源プラグはぬれた手でさわらない

感電の原因になります。

電源コード、電源プラグの破損・加工をしない

束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、物を乗せたり、衝撃を与えたりして無理な力を加えない。傷つけない。加工をしない。

感電、ショート、火災の原因になります。

電源コードを引っぱって電源プラグを抜かない

コードを持って抜くとコードが破損し、火災、感電の原因になります。

次の項目のとおりの設置状態であることを確認する

- **機器が水平なところに設置してあること**
- **冷房装置や暖房装置の吹き出し口・吸い込み口・を避けて設置してあること**

  正常な燃焼の妨げになることがあります。
- **棚の下など落下物の危険の心配がない場所に設置してあること**
- **樹脂製の照明器具に熱が当たらないよう設置してあること**
- **足場などを組まなければメンテナンスできない高所に設置していないこと**
- **近隣の家が騒音(燃焼音、燃焼用送風機、ポンプ回転音)で迷惑にならない場所に設置してあること**

給湯、シャワー、おふろを沸かす、暖房以外の用途には使用しない

思わぬ事故を予防するため。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不充分だと、感電や火災の原因になります。

電源プラグのほこりは定期的に取る

ほこりがたまると、火災の原因になります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

お願い

機器や配管に長時間たまった水や、朝一番のお湯は飲まない、調理に使用しない

雑用水として使用してください。

浴そうの循環アダプターをタオルなどでふさがない 穴に物を詰めない

おふろ沸かしができません。
機器の故障の原因になります。

おふろを沸かすとき・追いだきするときは浴そうの水位が循環アダプターより上にあることを確認する

水位が循環アダプターより低いと、火災または空だきによる機器の故障や浴槽の損傷の原因になります。

業務用のような使いかたをしない

製品の寿命を著しく縮めます。
業務用のような使いかたをした場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

水圧の低い地域では泡沫水栓を使用しない

給湯栓の先端に泡沫水栓が内蔵されているものは、ときどきフィルター(金網)を掃除する

わからない場合は、販売店または、もよりの東京ガスに確認してください。

水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない井戸水、または温泉水で使わない

水質によっては本体内の配管内部に異物が付着し、故障することがあります。
その場合は、保証期間内でも修理は有料となります。

硫黄、酸、アルカリを含んだ入浴剤・洗剤は使用しない
入浴剤や洗剤は、注意書きをよく読み、機器に影響のないものを使用する

入浴剤・洗剤は製品によっては機器の熱交換器が故障する原因になるものがあります。
入浴剤を使用して追いだきしたときに、異常音が出る場合はその入浴剤の使用をやめてください。

浴そう、洗面台はこまめに掃除する

湯アカが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。

リモコンを分解しない

故障や、思わぬ事故の原因になります。

リモコンの掃除には、ベンジンや油脂系の洗剤を使用しない

変形する場合があります。

浴室リモコン・防水型増設リモコンに故意に水をかけない

防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。

台所リモコン・増設リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気をあてない

炊飯器、電気ポットなどに注意。
故障の原因になります。

リモコンを子供がいたずらしないよう注意する

雷が発生しはじめたらすみやかに運転を停止し、電源プラグを抜く(またはブレーカーを落とす)

雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。

停電後(または電源プラグを抜いたあと)は、設定した現在時刻を確認する

停電すると運転が停止し、また設定した現在時刻がリセットする場合があります。

断水時は運転を停止し、給湯栓を閉じる

給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。

断水復帰後の使い始めのお湯は飲まない、調理に使用しない

断水したときは飲用や調理用に適さない水が配管にとどまることがあります。

断水復帰後は、給湯栓から充分水を流してから使用する

この機器の純正部品以外は使用しない

思わぬ事故の原因になります。

浴そうのフィルターはこまめに掃除する

ポンプ故障の予防のため。

(つづく)

必ずお守りください(安全上の注意)-3

(つづき)

排気ガスが直接建物の外壁や窓、アルミサッシ(網入りガラスなど)に当たらないように設置する(増改築時注意)

ガラスが割れたり変色する原因になります。

この機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出やすくなっています

これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

運転スイッチ「切」時にはお湯側から水を出さない

お湯を出すときには、運転スイッチ「入」を確認してください。
運転スイッチ「切」時にお湯側から水を出すと熱交換器内に結露現象が発生し、機器の寿命が短くなります。
シングルレバー混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください。

使用時の点火、使用後の消火を確認する

ガス事故防止のため。

機器のまわりはきれいにしておく

まわりが雑草、木くず、箱などで雑然としていると、機器の内部にゴキブリが侵入したりクモの巣がはったりして、機器の損傷や火災の原因になることがあります。

長期間使用しない場合、必要な処置をする (☞P41,42)

凍結および万が一のガス漏れを防止するため。

凍結による破損を予防する(☞P39~42)

水漏れや故障の原因になります。

積雪時には排気口の点検、除雪をする

積雪や、屋根から落ちた雪により排気口がふさがれないように注意してください。
ふさがれると排気が逆流して故障する場合があります。

各部のなまえとはたらき-1

機器本体

※上のイラストは施工例です。
配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

各部のなまえとはたらき-2

浴室リモコン(FBR-A01A-BMV)<別売品>

(浴室に取り付けます)

表示画面
(☞次ページ)

選択スイッチ
お湯の温度の設定に。
(☞P17,18)
その他、ふろ温度・ふろ湯量の設定など、各種設定をするときに。

運転スイッチ
運転の入・切に。

リモコン名称
FBR-A01A-BMVの名称は、ここに記載しています。

スピーカ

優先スイッチ
(☞P18)

ふろ自動スイッチ
おふろを沸かすときに。
(☞P19~21)

追いだきスイッチ
おふろの追いだきをするときに。 (☞P25)

設定スイッチ
ふろ温度・ふろ湯量の設定など、各種設定をするときにまずこのスイッチを押してください。

呼び出しスイッチ
(☞P28)

その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

表示画面

下記の表示画面は説明のため、基本的なもののみ表示したものです。
実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。

機能表示
この製品でできる機能を表示します。
運転「入」にした直後と設定スイッチを押したときにすべての機能を表示しますが、しばらくすると表示が消えます。

サークル表示 O
暖房時に表示します。
(☞P31~34)

時計表示
(例:10時15分)
台所リモコンがない場合は「ふろ」表示になります。

故障表示
不具合が生じたとき、故障表示します。
(☞P49,50)

機能バー表示
現在おこなっている動作、設定できる機能をバー表示で示します。
(例:「給湯」の状態を示す)
しばらくすると機能表示とともに消えます。

給湯表示
お湯の温度を60℃に設定した場合は、「高温」表示します。

10:15 給湯 40℃ 40℃

選択バー表示
操作可能な選択スイッチ上・下をバー表示の点灯や点滅によって指示します。
給湯表示画面でここが点灯しているときは、お湯の温度調節ができます。

燃焼表示
給湯や、お湯はり・追いだき・保温など、燃焼時に表示します。

ふろ温度表示
(例:40℃)

給湯温度表示
(例:40℃)

ふろ湯量表示
(例:6)

各部のなまえとはたらき-3

台所リモコン(FKR-A01A-BJMSV)<別売品>

(台所などに取り付けます)

表示画面
(☞次ページ)

運転スイッチ
運転の入・切に。

選択スイッチ
お湯の温度の設定に。
(☞P17,18)
その他、おふろ沸かしの予約、時計合わせなど、各種設定をするときに。

リモコン名称
FKR-A01A-BJMSVの名称は、ここに記載しています。

設定スイッチ
おふろ沸かしの予約、時計合わせなど、各種設定をするときに、まずこのスイッチを押してください。

スピーカ

ふろ自動スイッチ
おふろを沸かすときに。
(☞P19~21)

その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

表示画面

下記の表示画面は説明のため、基本的なもののみ表示したものです。
実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。

機能表示
この製品でできる機能を表示します。
運転「入」にした直後と設定スイッチを押したときにすべての機能を表示しますが、しばらくすると表示が消えます。

サークル表示 O
暖房時に表示します。
(☞P31~34)

時計表示
(例:10時15分)

故障表示
不具合が生じたとき、故障表示します。
(☞P49,50)

給湯表示
お湯の温度を60℃に設定した場合は、「高温」表示します。

機能バー表示
現在おこなっている動作、設定できる機能をバー表示で示します。
(例:「給湯」の状態を示す)
しばらくすると機能表示とともに消えます。

10:15 給湯 40℃

選択バー表示
操作可能な選択スイッチ上・下をバー表示の点灯や点滅によって指示します。
給湯表示画面でここが点灯しているときは、お湯の温度調節ができます。

タイマー表示 ⊙
おふろ沸かしの予約時に表示します。
(☞P29,30)

燃焼表示
給湯や、お湯はり・追いだき・保温、暖房など、燃焼時に表示します。

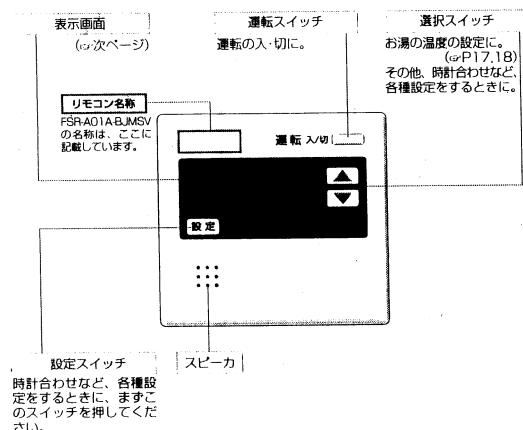
おふろ沸かし表示
おふろを自動で沸かしているときに表示します。 (☞P20)
(例) 湯

給湯温度表示
(例:40℃)

保温表示
保温中表示します。
保温

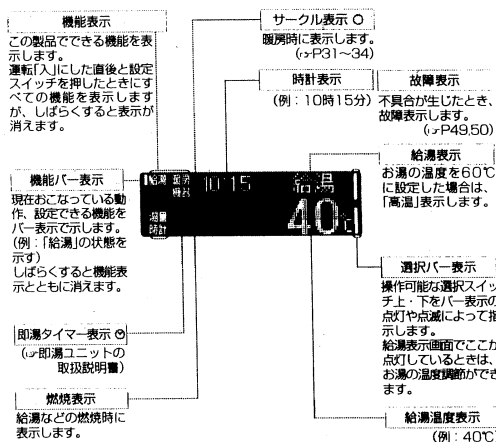
各部のなまえとはたらき-4

台所リモコン(FSR-A01A-BJMSV)<別売品>

(台所などに取り付けます)

その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

即湯ユニットをお使いの場合

即湯運転・即湯予約運転の操作については、即湯ユニットの取扱説明書をご覧ください。

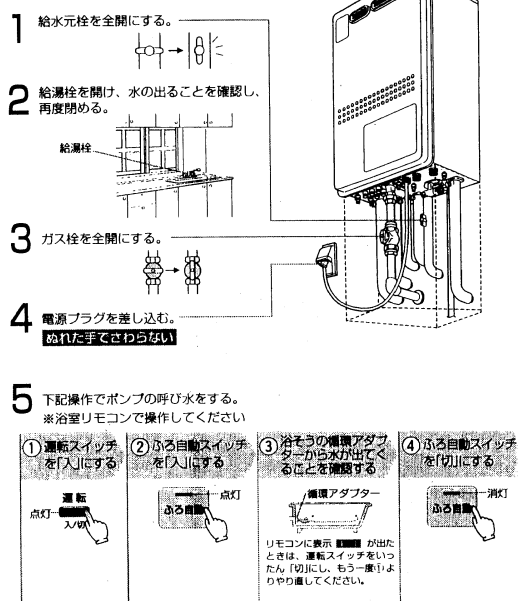
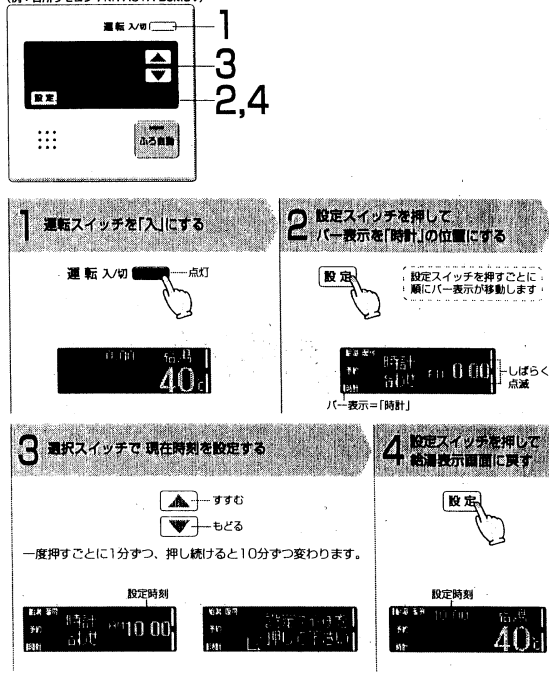
表示画面

下記の表示画面は説明のため、基本的なもののみ表示したものです。
実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。

初めてお使いになるときは

初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

1〜5の手順でおこなってください。

5 下記操作でポンプの呼び水をする。
※浴室リモコンで操作してください

使いかた 時計を合わせる(台所リモコンがある場合)

(例：台所リモコン FKR-A01A-BJMSV)

時計合わせをしていない場合、浴室リモコンでは時計表示のかわりに「ふろ」を表示します。

使いかた

お湯を出す/お湯の温度を調節する

（ここでは浴室リモコンでご説明します）

＜運転スイッチ「切」のとき＞

1 運転スイッチを「入」にする

運転
点灯
入/切

前回に設定した給湯温度（例：40℃）

⚠警告

やけど予防のために。

高温注意

- シャワーを使用するときは、いきなり体や顔にかけず、リモコンの給湯温度表示を確認し、手でお湯の温度を確認してから使用してください。
- 60℃に設定したときは、
  - ・音声で"あついお湯が出ます。給湯温度を60℃に変更しました"
  - ・約10秒間高温表示が点滅後、点灯

  でお知らせします。
- 表示の温度をよく確かめてから使用してください。60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。
- シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人はお湯の温度を変更しないでください。
- シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人は《優先》を切り替えないでください。切り替えたほうの前回設定した温度に変わります。

約10秒間 点滅→点灯

＜浴室リモコン表示画面＞

●この機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

お湯の温度の目安

32	35	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60
食器洗いなど		シャワー、給湯など						給湯など						高温

※初期設定(工場出荷時)＝40℃

サーモ付混合水栓の場合は、リモコンのお湯の温度設定をご希望の温度より約10℃高く設定すると、ちょうどよくなります。

●低温(食器洗いなど)に設定したときは、水温が高い場合その温度にならないことがあります。(☞P45)

温度調節ができない場合は、以下の操作をしてください＜優先切替＞

(浴室リモコン・台所リモコンの両方がある場合)

	湯温調節できない状態	優先切替する	湯温調節できる状態
浴室リモコン	押すと(音声)"優先スイッチを押してください" 点灯していない	「入」(点灯)にする	点灯
台所リモコン	押すと(音声)"浴室優先です" 点灯していない	「切」(消灯)にして 再度「入」(点灯)にする ※ふろ運転中にこの操作をするとふろ運転が停止します。	点灯

使いかた

おふろを自動で沸かす-1

台所リモコン FSR-A01A-BJMSVでは、おふろの自動沸かしはできません

＜運転スイッチ「切」のとき＞

運転前の準備

1. 浴そうの排水栓を閉める。
2. 浴そうの循環アダプターに、フィルターが付いていることを確かめる。
3. 浴そうのふたをする。

ふろ温度・湯量の変更のしかた

23～24ページ参照

＜故障ではありません＞

＊ふろ自動スイッチを押すと、しばらくは浴そうの循環アダプターからお湯が出たり止まったりします。残り湯の量を確認しているためで、故障ではありません。

＊おふろの自動沸かしが完了しないうちにふろ自動スイッチを何度も「切」にしたり「入」にしたりするのを繰り返すと、お湯があふれることがあります。

お湯が出たり… 止まったり…

●この機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

＜台所リモコンのお湯はり中の波表示は進行状況を表します＞(イラストは例です)

お湯はり(沸かし直し)が進むにつれ、次第に波表示が上がっていきます。
※実際の水位を表すものではありません。

お湯はり完了の目標線

お湯はりの進行状況(波表示)

※沸かし直し時、残り湯の量によっては急に波表示が上がることがありますが、異常ではありません。

(次ページへ)

2 ふろ自動スイッチを「入」にする

浴室暖房乾燥機がついている場合、ふろ自動スイッチを「入」にすると、まず浴室暖房設定画面になります。(☞P33)
ただし、浴室暖房乾燥機の種類によっては、浴室暖房画面になりません。

1)お湯はりを開始します。

2)お湯はりがおわると、追いだきします。

※しばらくすると波表示します(☞上記 台所リモコンの波表示の説明)

入浴できる状態に近づくと、ランプが速い点滅に変わります。 速い点滅

お湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使うと、ふろ設定温度のお湯が出ます。

(前ページより)

・途中でおふろ沸かしをやめたいとき
・沸き上がり後、自動追いだき保温・自動足し湯・ごきげんオートの必要がないとき

ふろ自動スイッチを「切」にする。(ランプ消灯)

消灯
ふろ自動

沸き上がったあとで、ふろ自動スイッチを切り、排水栓を抜くと、自動的にふろ配管内の残り湯を排出します。
(☞P28「ふろ配管クリーンについて」)

使いかた
残り湯を沸かし直す

残り湯の沸かし直しは、「おふろを自動で沸かす-1,2」(☞P19～21)と同じ操作でおこなってください。
設定量の不足分を足し湯し、設定温度まで沸かし上げます。

不足分
残り湯
設定量

ふろ温度の目安

(℃:目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。)

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるめ			ふつう				あつめ				

※初期設定(工場出荷時)=40℃

ふろ湯量の目安

※初期設定(工場出荷時)=6

ふろ湯量表示	水位(目安)
11	48cm
10	46cm
9	44cm
8	42cm
7	40cm
6	38cm
5	36cm
4	34cm
3	32cm
2	30cm
1	28cm

水位

浴そうの形状などにより、実際の水位と異なります。

使いかた
おふろの追いだきをする

(浴室リモコン)

※運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

運転前の準備

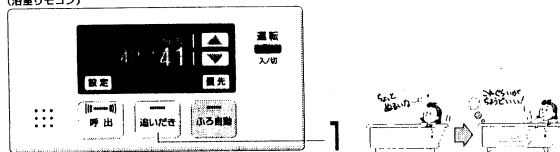
浴そうの循環アダプター上部より5cm以上お湯(または水)が入っているか確認する。

循環アダプター
5cm以上

1 追いだきスイッチを「入」にする

点灯
追いだき

お湯の温度がふろ設定温度より低い場合は設定温度まで、お湯の温度がふろ設定温度以上の場合はお湯の温度＋約1℃まで、追いだきします。(最高50℃まで)

追いだき燃焼中 表示

追いだきが終わると、自動的に止まります。(ランプ消灯)

※追いだき中に温度を変更したい場合は、「ふろ温度を調節する」(☞P23)の手順で変更してください。

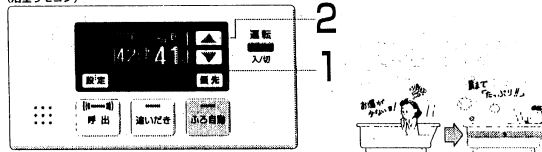
追いだきを途中でやめたいとき

もう一度、追いだきスイッチを押す。(ランプ消灯)

消灯
追いだき

●「おふろの追いだき」は、おふろの自動沸かし中は使用できません。
●浴そう内のお湯の温度にムラが生じることがありますので、お湯をよくかき混ぜてから入浴してください。
●この機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

使いかた
おふろのお湯を増やす(足し湯《たっぷり》)

(浴室リモコン)

※運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

1 設定スイッチを押して バー表示を「たっぷり/ぬるく」の位置にする

設定

設定スイッチを押すごとに順にバー表示が移動します

バー表示＝「たっぷり/ぬるく」

しばらく点滅

2 選択スイッチ(上)で「たっぷり」を選ぶ

お湯を約20ℓ足し湯し、自動的に止まります。
(お湯の温度はふろ設定温度です。)

点滅　点灯

足し湯燃焼中 表示
※「足し湯」中に設定スイッチを押すと給湯表示画面に戻ります。

<足し湯終了>
※しばらくすると給湯表示画面に戻ります。

足し湯を途中でやめたいとき

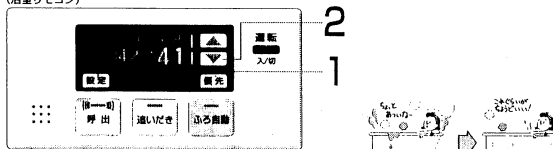
もう一度、選択スイッチ(上)を押す。(1の画面に戻る)

設定スイッチを押すと給湯表示画面に戻ります。

●「足し湯」中に台所やシャワーなどでお湯を使うと、ふろ設定温度のお湯が出ます。
●「足し湯」は、おふろの自動沸かし中は使用できません。

取扱説明書 | FT4202ARS AW.CU | 11049360498 7 | 01

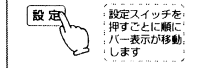
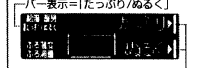
使いかた
おふろのお湯をぬるくする(さし水《ぬるく》)

(浴室リモコン)

※運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

1 設定スイッチを押して バー表示を「たっぷり/ぬるく」の位置にする

設定

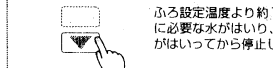
設定スイッチを押すごとに順にバー表示が移動します

バー表示＝「たっぷり/ぬるく」

しばらく点滅

2 選択スイッチ(下)で「ぬるく」を選ぶ

ふろ設定温度より約1℃下げるために必要な水がはいり、約3ℓのお湯がはいってから停止します。

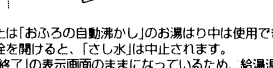
点滅　点灯

さし水中 表示
※燃焼表示がつくことがあります。

<さし水終了>
※しばらくすると給湯表示画面に戻ります。

※「さし水」中に設定スイッチを押すと給湯表示画面に戻ります。

さし水を途中でやめたいとき

もう一度、選択スイッチ(下)を押す。(給湯表示画面に戻る)

※約3ℓのお湯を入れてから停止します。

設定スイッチを押すと給湯表示画面に戻ります。

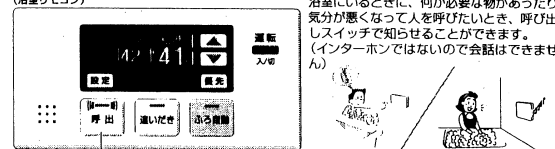
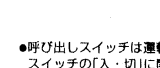
●「さし水」は、お湯の使用中または「おふろの自動沸かし」のお湯はり中は使用できません。
●「さし水」中に台所などの給湯栓を開けると、「さし水」は中止されます。
その場合、しばらくは「さし水終了」の表示画面のままになっているため、給湯温度の確認ができません。給湯温度を高温に設定しているときは特に注意してください。
(「さし水終了」の表示画面は、設定スイッチを押すと給湯表示画面に戻ります)

使いかた
浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす
(台所リモコンがある場合)

(浴室リモコン)

浴室にいるときに、何か必要な物があったり気分が悪くなって人を呼びたいとき、呼び出しスイッチで知らせることができます。(インターホンではないので会話はできません)

呼び出しスイッチを 押す

点灯
呼出

●呼び出しスイッチは運転スイッチの「入・切」に関係なく使用できます。

チャイムで呼び出します。
押し続けると、手を離すまで呼び出し音をくりかえします。

ふろ配管クリーンについて

次の条件がそろったときに排水すると、機器がふろ配管にお湯を約7ℓ流して、循環アダプターからふろ配管内の残り湯を押し出します。

条件1 おふろの自動沸かしで沸き上がったあと

条件2 残り湯が循環アダプター上部より上にある

条件3 運転スイッチ「入」

条件4 ふろ自動スイッチ「切」

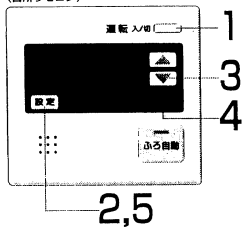
浴室リモコンのみで表示

(ふろ配管クリーン中の表示例)

＝＝ 次の場合は はたらきません ＝＝
＊洗濯注湯ユニット(別売品)の使用中、または使用したあと(注湯のモードによってははたらく場合もあります)
＊ふろ配管クリーン「しない」設定の場合(☞P37,38)

取扱説明書 | FT4202ARS AW.CU | 11049360498 7 | 13 23 | 01

使いかた おふろの沸き上がり時刻を予約する
（台所リモコンがある場合）

(台所リモコン)

予約時刻（沸き上がり時刻）の約30分～60分前におふろ沸かしを開始するため、60分前までには予約してください。

運転前の準備

1. 浴そうの排水栓を閉める。
2. 浴そうの循環アダプターに、フィルターが付いていることを確かめる。
3. 浴そうのふたをする。
4. 沸き上がり時のふろ温度とふろ湯量を確認する。（設定スイッチで確認 ☞P23,24）
5. 現在時刻が正しいかどうか確認する。

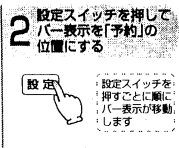
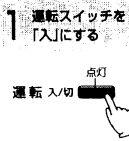
<運転スイッチ「切」のとき>

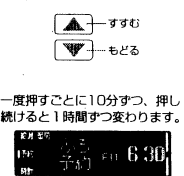
1 運転スイッチを「入」にする

2 設定スイッチを押してバー表示を「予約」の位置にする

設定スイッチを押すごとに順にバー表示が移動します

3 選択スイッチ（下）を押す

以前に4で予約時刻を設定していると、その時刻を表示します。

<一度設定すると記憶します>

4 選択スイッチで沸き上がり時刻を設定する
（時刻変更しない場合5へ）

一度押すごとに10分ずつ、押し続けると1時間ずつ変わります。

5 設定スイッチを押して 給湯表示画面に戻す

最後に設定スイッチを押し忘れた場合でも、4の段階で変更した時刻で確定されます。

おふろ沸かしが始まる前に
- 予約時刻を確認したい とき（下記①のみ）
- 予約をやめたいとき （下記①～②）
- 予約時刻を変更したい とき（下記①～③）

①設定スイッチを押し、 「予約」にバー表示を移動させる。

バー表示

②選択スイッチ（下）で解 除する。

③上記1～4の手順で、 設定しなおす。

おふろ沸かし開始

予約した時刻におふろが沸き上がるように、約30～60分前に自動運転を開始します。

点滅

お湯はり中、追いだき中 表示
※予約でおふろの自動沸かしをしている場合、波表示はしません。

おふろ沸かしが始まったあとでおふろ沸かしをやめたいとき

ふろ自動スイッチを押す。（ランプ消灯）

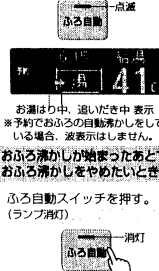
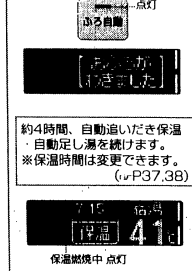
消灯

沸き上がり

メロディでお知らせします。

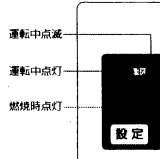
点灯

約4時間、自動追いだき保温・自動足し湯を続けます。
※保温時間は変更できます。（☞P37,38）

保温燃焼中 点灯

- ●運転スイッチ「切」にしても予約運転します。
- ●前日などの残り湯（水）があるとき、または、予約したおふろ沸かし中に給湯を使用すると、沸き上がり時刻が遅くなる場合があります。
- ●浴そう内のお湯の温度にムラが生じることがありますので、お湯をよくかき混ぜてから入浴してください。
- ●お湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、ふろ設定温度のお湯が出ます。
- ●この機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

使いかた 暖房する

暖房する部屋の 放熱器の運転スイッチを「入」にする

機器が運転します。

暖房を切るときは

放熱器の運転スイッチを「切」にする。

⚠注意

- ●床暖房の上に電気カーペットを敷かないでください。床材の割れ、そり、隙間の原因となります。
- ●床暖房の上に鋭利なものを落としたり、刺したりしないでください。温水パイプが破損します。
- ●床暖房の上で高い温度に設定したまま、長時間座ったり寝そべったりしないでください。低温やけどを起こす原因になります。
  特に次のような方が使用する場合は、まわりの人が注意してあげることが必要です。
  - ・乳幼児、お年寄り、病人など自分の意志で体を動かせない方
  - ・疲労の激しいときや深酒をしたとき ・皮膚の弱い方

- ●台所リモコンの運転スイッチの「入・切」に関係なく暖房できます。
- ●放熱器の運転方法・温度調節の方法については、放熱器側の取扱説明書にしたがってください。
- ●暖房水は自動的に補給されますので、給水元栓は開いたままにしておいてください。
- ●この機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

台所リモコンで暖房する場合
※放熱器によってはこの操作はできません。

(台所リモコン)

<運転スイッチ「切」のとき>

1 運転スイッチを「入」にする

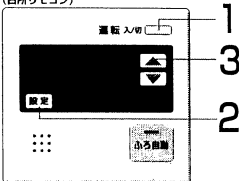
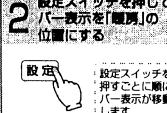
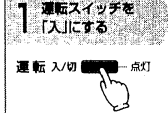
2 設定スイッチを押してバー表示を「暖房」の位置にする

設定スイッチを押すごとに順にバー表示が移動します

バー表示＝「暖房」

浴室暖房もある場合はここに「浴室暖房」を表示します

3 選択スイッチ（上）で暖房運転「入」にする

暖房中 点滅

4 暖房する部屋の放熱器の運転を「入」にする
（運転「入」の方法は放熱器によって異なります）

機器が運転します。

暖房を切るときは

2、3の手順で暖房運転「切」にする。

- ●暖房水は自動的に補給されますので、給水元栓は開いたままにしておいてください。
- ●放熱器に運転スイッチがないのにこの操作ができない場合は、販売店または、もよりの東京ガスにご連絡ください。
- ●この機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

使いかた

浴室暖房する（浴室暖房乾燥機がついている場合）

浴室暖房との組み合わせによっては
この方法でできない場合があります。

おふろの自動沸かし時に同時に浴室暖房する場合

おふろの自動沸かし時にふろ自動スイッチを押すと、同時に浴室暖房を「入」にすることができます。

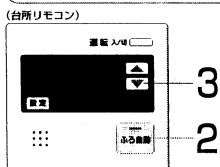
ここでは台所リモコンFKR-A01A-BJMSVでご説明します（台所リモコン FSR-A01A-BJMSVではできません）

（台所リモコン）

運転 入/切

設定

ふろ自動

3
2

P19~21「おふろを自動で沸かす」
操作2から説明します。
（浴室リモコンも同様です）

2 ふろ自動スイッチを「入」にする

ふろ自動 — 点灯 → 約10秒後 点滅

おふろの自動沸かしの画面になる前に、浴室暖房設定画面になります。

浴室暖房

3 「浴室暖房」を表示している間に選択スイッチ（下）を押して浴室暖房設定する

おふろの自動沸かしの画面に戻り（ふろ温度・ふろ湯量が交互に10秒間点滅）、お湯はりと浴室暖房（強運転）を開始します。

P20 操作2の続きへ
おふろの自動沸かしを続けます
※浴室リモコンと台所リモコンの表示は少し違います。

3の操作をせずに20秒待てば、自動沸かしの画面に戻り、浴室暖房をせずにおふろの自動沸かしを続けます。

途中で浴室暖房をやめたいとき

1）設定スイッチを押してバー表示を「暖房」の位置にし、浴室暖房設定画面にする。
（このページの下段「浴室暖房のみする場合」参照）

2）選択スイッチ（上）で、浴室暖房「切」にする。

浴室暖房のみ する場合

ここでは台所リモコン FKR-A01A-BJMSVでご説明します

（台所リモコン）

運転 入/切

設定

ふろ自動

1
3
2

＜運転スイッチ「切」のとき＞

1 運転スイッチを「入」にする

運転 入/切 — 点灯

2 設定スイッチを押してバー表示を「暖房」の位置にし、浴室暖房設定画面にする

設定

設定スイッチを押すごとに順にバー表示が移動します

前回設定したほうが点滅（工場出荷時＝「切」）

バー表示＝「暖房」

浴室 暖房 入/切 静音

表示が異なる場合があります

※下の表示が出た場合は、選択スイッチ（下）で「浴室暖房」を選択し、浴室暖房設定画面にしてください。

暖房 入/切 運転 浴室暖房

選択スイッチ（下）で選択

3 選択スイッチ（上）で浴室暖房「入」にする

暖房強運転になります。

浴室 暖房 入/切 静音

暖房中

点滅

40

燃焼時 表示

途中で浴室暖房をやめたいとき

1）設定スイッチを押してバー表示を「暖房」の位置にし、浴室暖房設定画面にする。

2）選択スイッチ（上）で、浴室暖房「切」にする。

●暖房水は自動的に補給されますので、給水元栓は開いたままにしておいてください。
●機種によっては、脱衣室暖房機も同時に運転します。
●入浴中の浴室暖房運転、およびその他の運転方法については、浴室暖房乾燥機側の取扱説明書にしたがってください。
●浴室暖房乾燥機のリモコンで暖房運転を開始した場合、浴室リモコン・台所リモコンで暖房運転を停止できない機種があります。
その場合は浴室暖房乾燥機のリモコンで暖房運転を停止してください。
●この機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

使いかた

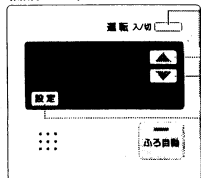
静音設定する

（台所リモコン）

運転 入/切

設定

ふろ自動

1
5
3,4
2

夜など、暖房開始時の運転音が気になるときに、静音設定してください。

静音設定のはたらき ▶▶▶

通常、暖房開始時は最大能力運転となりますが、静音設定することで暖房能力を低下させ、運転音を下げることができます。

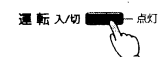
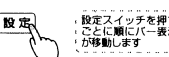
＜運転スイッチ「切」のとき＞

1 運転スイッチを「入」にする

運転 入/切 — 点灯

2 設定スイッチを押してバー表示を「暖房」の位置にする

設定

設定スイッチを押すごとに順にバー表示が移動します

※放熱器の条件によって、設定スイッチを押したあとに出る表示が異なります。

この表示が出た場合は 次へ進んでください

※「入/切」表示は前回設定したほうが点滅します（工場出荷時＝「切」）

表示	
バー表示「暖房」 静音 設定 入/切	➡ 5へ
バー表示「暖房」 浴室 暖房 入/切 静音	➡ 4へ
バー表示「暖房」 暖房 入/切 運転 浴室暖房	➡ 3へ
バー表示「暖房」 暖房 入/切 運転 静音	➡ 4へ

3 選択スイッチ（下）で「浴室暖房」を選択する

浴室 暖房 入/切 静音

4 選択スイッチ（下）で「静音」を選択する

静音 設定 入/切

表示が異なる場合があります

5 選択スイッチ（上）で静音設定「入」にする

静音 設定 入/切

暖房時の運転音を下げて暖房の運転をします。
（このとき暖房能力は少し低下します。）

静音設定をやめたいとき

同じ手順で静音設定「切」にしてください。

ここに記載の表示以外が出る場合は、このリモコンでの静音設定はできません。

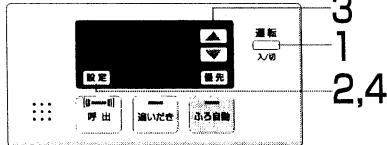
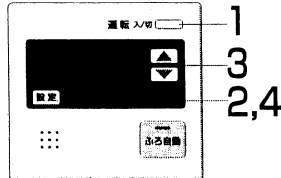
使いかた

各設定を変更する(おふろの保温時間、リモコンの音量・音声ガイド・表示の節電、ふろ配管クリーン、機器の水抜き)/連絡先を表示させる

(浴室リモコン)

運転 入/切 — 1
▲▼ — 3
設定 — 2,4
優先 呼出 追いだき ふろ自動

(台所リモコン)

運転 入/切 — 1
▲▼ — 3
設定 — 2,4
ふろ自動

(1)次のような設定の変更ができます	
おふろの保温時間	浴室リモコン・台所リモコンのどちらでも設定できます
リモコンの音量	それぞれのリモコンで設定してください
リモコンの音声ガイド	
リモコンの表示の節電	
ふろ配管クリーン	浴室リモコン・台所リモコンのどちらでも設定できます
機器の水抜き	
(2)リモコンに連絡先(電話番号)を表示できます	

1 運転「切」にする

運転「切」の状態でのみ、各設定の変更ができます。

浴室リモコン
運転
消灯 入/切

台所リモコン
運転 入/切
消灯

2 設定スイッチで変更したい設定を選ぶ

設定

押すごとにそれぞれの設定に切り替わります。

次ページ

3 選択スイッチで変更する

▲ ふえる(あり/する)
▼ へる(なし/しない)

それぞれの変更をします。

次ページ

4 設定が完了すれば設定スイッチを押す

設定

続けて他の設定を変更する場合は、再度2~4の手順で変更してください。

そのまま機器を使用する場合は、運転スイッチを押して「入」にしてください。

使用しない場合は、そのまま約20秒放置しておくと運転「切」の状態に戻ります。

⁝=初期設定(工場出荷時)

	2 設定スイッチで選ぶ(押すごとに切り替わります)	3 選択スイッチで変更する
ふろ保温時間	保温 4時間 (0~9)	(単位:時間) 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 (0…保温なし)
音量	音量 中	なし / 小 / 中 / 大 ※「なし」の設定でも「呼び出し音」(☞P28)は鳴ります。
音声ガイド	音声ガイド なし	あり:声でお知らせします / なし:声でお知らせしません ※操作音と声の両方とも鳴らさないようにするには、音量を「なし」に設定してください。
表示の節電	表示の節電 しない	する:表示の節電をします(☞P2) / しない:表示の節電をせず、スクロール表示します(☞P2)
ふろ配管クリーン	配管クリーン しない	する:ふろ配管クリーンをします(☞P28) / しない:ふろ配管クリーンをしません
機器の水抜き	機器の水抜き しない	機器の水抜きをするときに「する」を選択してください。(☞P41)
連絡先電話番号表示	連絡先 電話番号表示	故障のときなど、サービスを依頼される場合に、この方法でご覧ください。

※連絡先電話番号が入力されていない場合があります。その場合はこの画面にはなりません。

凍結による破損を予防する -1

お願い

＊暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、以下をお読みいただき、必ず必要な処置をしてください。
＊凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料修理になります。

機器内は凍結予防ヒーターで自動的に凍結予防します

■電源プラグを抜くと作動しないため、電源プラグは抜かない。
(運転スイッチ「入・切」に関係なく作動します。)

＊給水・給湯配管や、給水元栓およびふろ配管などの凍結は予防できません。必ず保温材または電気ヒータを巻くなどの地域に応じた処置をしてください。(わからないときは、販売店に確認してください。)

＊水がないとポンプが空運転し、機器から大きな音が発生する場合があります。

■ふろ配管を凍結予防するためには、浴そうの水を循環アダプター上部より5cm以上ある状態にする。

ポンプが自動的に浴そうの水を循環させて、凍結を予防します。

■暖房回路を凍結予防するためには、ガス栓を開いたままにしておく。

＊自動的に暖房運転(燃焼)して暖房回路の水をあたため、凍結を予防します。
(放熱器の種類によっては、暖房回路の凍結予防ができない場合があります)

※不凍液を使用している場合もあります。(機器フロントカバー下部にラベルが貼ってある場合は不凍液を使用しています)

※この機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

■冷え込みが厳しいとき(注)は、さらに以下の処置をする。

機器だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓なども同時に凍結予防できます。

1. 運転スイッチを「切」にする。
2. おふろの給湯栓を開いて、少量の水(1分間に約400cc・・・太さ約4mm)を流したままにしておく。
   ※サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、最高温度の位置に設定してください。
3. 流量が不安定になることがあるので、約30分後に再度流れる量を確認する。
   ※結露現象予防として、運転スイッチ「切」の状態で給湯栓から水を出さないようにお願いしていますが(☞P7)、凍結予防の処置の場合は問題ありません。

(注)外気温が極端に低くなる日(-15℃以下)や、それ以上の気温でも風のある日

＊サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、再使用時の温度設定にご注意ください。やけど予防のため。
＊この処置をしても凍結するおそれのある場合には、次ページの要領で水抜きをおこなってください。

凍結して水が出ないとき

1. ガス栓・給水元栓を閉める。
2. リモコンの運転スイッチを切り、給湯栓を開ける。
3. ときどき給水元栓を開け、水が出ることを確認する。
4. 水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認の上使用してください。
   ※この処置でガス栓を閉めている間は、ポンプの循環で暖房回路の凍結予防は保たれます。

凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。(暖房運転もしないでください)
機器の故障の原因となります。

凍結による破損を予防する -2

長期間使用しないときは、水抜きをしてください

⚠注意　お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷えてからおこなってください。
高温注意　やけど予防のため。

・右ページイラストを参照してください。
・水抜き栓などからお湯または水が約1000cc出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。

ガス栓・給水元栓を閉める

1 ガス栓を閉める。
2 給水元栓を閉める。

機器の水抜き

3 浴そう内の水を完全に排水する。
4 1)リモコンの運転スイッチを「切」にする。
2)P37〜38「各設定を変更する」の要領で「機器の水抜き」を「する」に設定する。
3)浴そうの循環アダプターから排水することを確認する。(注)
※約2分経過するとリモコンのお知らせ音(ピピッ音)が鳴ります。
5 すべての給湯栓を全開にする。
6 1)給湯水抜き栓[1]を左に回して開ける。(排水します)
2)給湯水抜き栓[2]を左に回して外す。(排水します)
3)エアーチャージ栓を左に回して開ける。
7 中和器水抜き栓を左に回して開ける。
8 機器フロントカバー下部にあるラベルで、不凍液が入っているかどうか確認する。

<各 水抜き栓>
<エアーチャージ栓>

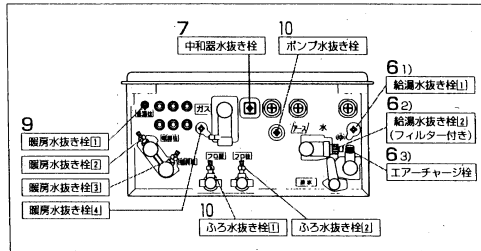
<不凍液が入っている場合>・・・・・・・・以下の9の操作は必要ありません。10の操作で水抜きをしてください。
<不凍液が入っていない場合>・・・・・・以下の9,10の操作で水抜きしてください。ただし、放熱器や暖房配管の凍結予防はできません。

9 暖房水抜き栓[1] [2] [3] [4]の番号の順に左に回して開ける。
10 4 2)の操作から2分以上経過したあと、ふろ水抜き栓[1] [2]、ポンプ水抜き栓を左に回して開け、排水し、約3分そのままにする。

最後に

11 電源プラグを抜く。**ぬれた手でさわらない**
12 すべて排水されたことを確認したあと、すべての水抜き栓・エアーチャージ栓、すべての給湯栓を閉める。

(注) ＊機器の水抜きをおこなったあとは、浴そうに水を流し込まないでください。
＊水抜きを中止する場合は、運転スイッチを「入」にしてください。
＊水抜きの途中で電源プラグを抜かないでください。

<下から見た図>

水抜き後の再使用のとき

1. すべての水抜き栓・エアーチャージ栓・給湯栓が閉まっていることを確認する。
2. 給水元栓を開ける。
3. すべての給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉め、機器や配管から水漏れがないかよく確認する。
4. ガス栓を開け、電源プラグをコンセントに差し込む。
5. ポンプの呼び水をする。(☞P15)

※通水後初めての暖房・ふろ使用で、リモコンに故障表示《543》《173》が出る場合
放熱器側の運転とリモコンの運転スイッチをいったん「切」にし、機器の給水元栓が開いていること・すべての暖房水抜き栓が閉まっていることを確認し、電源プラグを抜き、再度電源プラグを差し込んで再使用してください。

日常の点検・お手入れのしかた

点検・お手入れは、運転「切」にしておこなってください。
お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷えてからおこなってください。
高温注意　やけど予防のため。

点　検(月1回程度)

チェック 機器や排気口のまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など、燃えやすいものを置いていないか?
➡ 燃えやすいものを置かない。(☞P5)

チェック ＊機器の外観に異常な変色や傷はないか?
＊運転中に機器から異常音が聞こえないか?
＊機器・配管から水漏れはないか?
➡ 現象があった場合は、販売店または、もよりの東京ガスへご連絡ください。

チェック ＊排水配管の先にゴミ詰まりなどがないか?
➡ ゴミなどは取り除いてください。

チェック 排気口にススがついていないか?
➡ ついていたら、販売店または、もよりの東京ガスへご連絡ください。

チェック 排気口・給気口がほこりなどでふさがっていないか?
➡ ふさがっている場合は、掃除する。

お手入れ(こまめに掃除)

循環アダプターのフィルター

フィルターが詰まると、おふろの温度がご希望の温度にならないおそれがありますので、以下の方法で必ずこまめに掃除してください。
※運転「切」にしてからおこなってください。

1 浴そうの循環アダプターのフィルターを左にまわしてはずし、掃除する

①左にまわしてはずし、　②歯ブラシなどで水洗いする

2 元どおりに取り付ける

①△同士を合わせてはめ込み、　②右に止まるまで回して固定する。

●特に、沸かし直しをしたときはフィルターがつまりやすいので、こまめに掃除してください。
●循環アダプターのフィルターを外したまま、または、正常に取り付けられていない状態で使用すると、機器が故障することがありますので、必ず正常に取り付けた状態で使用してください。

お手入れ (月1回程度)

機器本体

機器本体の外装の汚れは、ぬれた布で落したあと充分水気をふきとってください。
特に汚れのひどいときには、中性洗剤を使用してください。

リモコン

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布でふいてください。

●リモコンの掃除にはベンジンや油脂系の洗剤を使用しないでください。
　変形する場合があります。
●浴室リモコン・防水型増設リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。
　(台所リモコン・増設リモコンは防水タイプではありません。)

給湯水抜き栓(フィルター付)

給湯水抜き栓のフィルターにゴミ等が詰まると、お湯の出が悪くなったりお湯にならない場合がありますので、以下の方法で掃除をしてください。
※お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、運転「切」にして機器が冷えてからおこなってください。(やけど予防のため)

1. 給水元栓を閉める。
2. すべての給湯栓を開ける。
3. 給湯水抜き栓を外す。(※1)
4. 配管とつながっているバンドから外す。
5. フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。(※2)
6. 元どおりに給湯水抜き栓を取り付ける。
7. すべての給湯栓を閉める。
8. 給水元栓を開け、給湯水抜き栓の周囲に水漏れがないことを確認する。

(※1)このとき水(湯)が出るので注意してください。
(※2)水抜き栓からフィルターが外れた場合は、水抜き栓とフィルターの間のパッキンをなくさないように注意してください。

<定期点検のすすめ(有料)>
ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年一回程度の定期点検をおすすめします。販売店にご相談ください。

故障・異常かな？と思ったら-1

「温度」に関すること

症状	確認事項
給湯栓を開いても お湯が出てこない	＊ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ ＊断水していませんか？ ＊給湯栓は充分開いていますか？ ＊ガスメータ(マイコンメータ)がガスをしゃ断していませんか？ ＊給湯水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっていませんか？(☞P44) ＊凍結していませんか？ ＊運転スイッチは「切」になっていませんか？
給湯栓を開いても すぐお湯にならない	＊機器から給湯栓まで距離があるので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。
低温のお湯が出ない	＊ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ ＊給湯温度設定は適切ですか？(☞P17,18) ＊水温が高いときに、低温のお湯を少量出そうとすると、お湯の温度が高くなります。 給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。 ＊ソーラー接続ユニットを使用して太陽熱温水器と接続している場合、太陽熱温水器でお湯の温度が高くなるため、低温のお湯が出ない場合があります。
高温のお湯が出ない	＊ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ ＊給湯温度設定は適切ですか？(☞P17,18) ＊お湯はりまたは足し湯中に台所などでお湯を使用すると、ふろ設定温度のお湯が出ます。お湯はりまたは足し湯が終わっても、お湯の使用をいったんやめるまでは、高温のお湯は出ません。(給湯温度設定が高温のときのやけど予防のため) ※リモコンの表示はそのままです。 <例：給湯温度の設定60℃→お湯の温度40℃>
給湯栓を絞ると水になった	＊給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約3.5ℓ以下になったとき消火します。 給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。
給湯温度の調節ができない	＊台所リモコン・浴室リモコンの両方がある場合、操作しているリモコンに優先切替していますか？(☞P18)
おふろのお湯がぬるい おふろのお湯があつい	＊ふろ温度設定は適切ですか？(☞P23) ＊浴そうの循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっていませんか？(☞P43)
暖房運転中、 放熱器が止まったり 温度が下がったりする	＊追いだき中や終了後しばらくの間は、暖房能力が低下することがあります。 放熱器の運転動作については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

「湯量」に関すること

症状	確認事項
給湯栓から出るお湯の量が 変化する	＊お湯を使用中、他の場所でお湯を使用したり、おふろの自動沸かしをすると、お湯の量が減る場合があり、水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったり、いったん止まる場合がありますが、しばらくすると安定します。 ＊お湯の温度を安定させるため、お湯の出始めは少なく出し、安定するとお湯をたくさん出すように機器側で制御します。 ＊給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量が変化するものがあります。
おふろの自動沸かしで、 設定した湯量にならない	＊浴そうの循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっていませんか？(☞P43) ＊ふろ湯量設定は適切ですか？(☞P24) ＊おふろの自動沸かしが完了しないうちにふろ自動スイッチを何度も「切」にしたり「入」にしたりするのを繰り返すと、お湯があふれることがあります。 ＊それでも改善しない場合は、以下の要領で、おふろの自動沸かしの試運転をしてください。 1)浴そうが空の状態で排水栓を閉じる。 2)運転スイッチ「入」にし、ふろ湯量を設定しなおす。 3)運転スイッチ「切」にし、設定スイッチとふろ自動スイッチを同時に2秒間押す。 (このとき「ふろ保温時間変更画面」が出ることがありますが、異常ではありません。おふろ沸かし画面になり、おふろ沸かしをします。このおふろ沸かしは通常より時間がかかります) 4)設定したふろ湯量にほぼなっていることを確認する。 ※この操作をしても改善されないときは、もよりの東京ガスにご連絡ください。

「リモコン」に関すること

症状	確認事項
運転ランプが点灯しない	＊停電していませんか？ ＊電源プラグが差し込まれていますか？
リモコンの時計表示が 「0：00」になっている	＊停電後、再通電すると表示画面の時計表示が「0：00」になることがありますので、設定しなおしてください。(☞P16)
リモコンの画面表示が いつのまにか 流れるように動いている	＊機器を使用しないまま約10分たつと、画面の焼付防止のため、画面の状態が変わります。(スクロール表示)(☞P2) 再使用したり、スイッチを押すと、スクロール表示を解除します。
リモコンの画面表示が いつのまにか消えている	＊表示の節電を「する」に設定した場合、機器を使用しないまま約10分たつと画面表示が消えます。(☞P2) 再使用したり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。

(つづく)

故障・異常かな？と思ったら-2

(つづき)

症状	確認事項
スイッチを押しても そのスイッチの動作をしない (例)運転スイッチを押して 「切」にしたはずなのに 切れていない　など…	<欄外※のスイッチの場合> ＊表示の節電中やスクロール表示中にスイッチを1回押すとその状態を解除し、もう1回押すとそのスイッチの機能がはたらきます。 運転「入・切」は、ランプの点灯・消灯で確認してください。
表示の節電の状態にならない	＊表示の節電「する」の設定になっていますか？(☞P38) ＊給湯温度を60℃に設定している場合は、表示の節電にはなりません。
<FKR-A01A-BJMSVの場合> おふろの自動沸かし時、 台所リモコンに波表示しない	＊おふろの自動沸かしの予約中(タイマー表示⊘を表示中)は、波表示しません。

※呼び出しスイッチ・追いだきスイッチ・ふろ自動スイッチ

「音」に関すること

症状	確認事項
浴そうの循環アダプターから 「ボコ、ボコ」と空気の 出る音がすることがある	＊おふろの配管などにたまった空気が出る音で、異常ではありません。
運転を停止しても、しばらくの間 ファンの回転音(ブ～ン)がする 運転スイッチを「入・切」したり、 給湯栓を開閉したり、機器の使用 後しばらくすると、モータが動く 音(クックッ、クー)がする	＊再使用時の点火をより早くするため、また、再使用時にお湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。
ポンプの回転音(ウーン)がする	＊追いだき終了後、お湯をまぜるためにポンプがしばらく回ることがあります。 ＊おふろの自動沸かしの予約時、予約時刻の1～2時間前に、残り湯チェックのためポンプの運転をします。 ＊気温が下がると、凍結予防のため、ポンプで浴そうの水を循環させます。 ＊長期間使用しない場合に、床暖房回路内にたまった空気を抜き、次回使用するときに支障がないようにするためにポンプが自動的に回ります。(1ヶ月ごと)

その他

症状	確認事項
排気口から白い湯気が出る	＊冬に吐く息が白く見えるように排気ガス中の水蒸気が白く見えます。 ＊この機器は熱効率が高いため、白い湯気が出やすくなっています。 機器を使用していない場合でも、暖房回路の凍結予防時には、白い湯気が出ます。

(つづく)

(つづき)

症状	確認事項
排水配管から頻繁に排水する	＊この機器は熱効率が高いため、機器本体内に発生した結露水を排水配管から排出します。(最大100cc/分程度)
使用中に消火した	＊ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ ＊断水していませんか？ ＊給湯栓は充分開いていますか？ ＊ガスメータ(マイコンメータ)がガスをしゃ断していませんか？
お湯が白く濁って見える	＊これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。 ビール・サイダーなどの泡と似た現象であり汚濁とは違い、無害です。
おふろの自動沸かしに 通常より時間がかかる	＊おふろの自動沸かし中にお湯を使った場合、お湯はりに使うお湯の一部を給湯で使うため、お湯はりに時間がかかります。
おふろの自動沸かしを始めると にごったお湯が出る	<ふろ配管クリーンの設定(☞P38)をしていない場合> ＊ふろ自動沸かしを始めた直後、配管中の残り湯が若干混入します。 特に入浴剤(にごり系)をご使用の場合には目立つ場合があります。
追いだきができない 追いだき中に消火した	＊浴そうの循環アダプター上部より5cm以上お湯または、水が入っていますか？ ＊ポンプの呼び水をしましたか？(☞P15) ＊浴そうの循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっていませんか？(☞P43)
エアーチャージ栓(過圧防止安全装置)から、お湯(水)が少しの間出ることがある	＊機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきにより、エアーチャージ栓から水滴が落ちることがあります。
浴そうの循環アダプターから お湯が出たり止まったりする	＊ふろ自動スイッチを押すと、残り湯の量を確認するためにポンプが動き、しばらくは循環アダプターからお湯が出たり止まったりします。
おふろを使用していないのに 浴そうの循環アダプターから お湯が出る	＊浴そうのお湯(水)を排水したあと、ふろ配管クリーンがはたらくと、循環アダプターからお湯が出ます。
ふろ配管クリーンが はたらかない	＊次の場合は配管クリーンははたらきません。 ・運転スイッチ「切」の場合 ・ふろ自動スイッチ「入」の場合 ・残り湯が循環アダプター上部より下にある場合 ・追いだき(☞P25)のみでおふろを沸かし上げたあと ・洗濯注湯ユニット(別売品)の使用中または使用したあと (注湯のモードによっては、はたらく場合があります) ・ふろ配管クリーン「しない」設定の場合(☞P38)
水が青く見える 浴そうや洗面台が青く変色した	＊水中に含まれるわずかな銅イオンが水中に溶け出して青色の化合物が生成され、水が青く見えたり、浴そうや洗面台が青く変色したりすることがありますが健康上問題ありません。 浴そうや洗面台はこまめに掃除することにより、発色しにくくなります。
追いだきしないのに 浴そうの水が温かくなる	＊暖房使用中に、ふろの凍結予防(ポンプ自動運転)がはたらくと、浴そうの水が温かくなることがあります。

故障・異常かな？と思ったら-3

故障表示をお調べください

不具合が生じたとき、時計表示部に故障表示が点滅します。
下表に応じた処置をしてください。

故障表示点滅

(表示は例です)

故障表示	原因	処置
002	初めておふろの自動沸かしをするとき、浴そうに試運転時の水などが残っていたため	再度ふろ自動スイッチを押すと故障表示が消えるので、次回おふろの自動沸かしをするとき、浴そう内に残り湯がない状態でおこなってください。(それ以降は残り湯があっても自動沸かしできます)
011	給湯を連続60分以上運転したため	給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして使用してください。
032	浴そうの排水栓の閉め忘れ	浴そうの排水栓を閉め、再操作をして表示が出なければ正常です。
111	給湯側の点火エラーが生じたため	運転スイッチを「切」にし、右ページ※の事項を確認して、問題があれば処置してください。 その後運転スイッチを「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常です。
113	ふろ側の点火エラーが生じたため	運転スイッチを「切」にし、右ページ※の事項を確認して、問題があれば処置してください。 その後運転スイッチを「入」にし、追いだきスイッチを押して表示が出なければ正常です。
	暖房側の点火エラーが生じたため	運転スイッチと放熱器側の運転を「切」にし、右ページ※の事項を確認して、問題があれば処置してください。 運転スイッチと放熱器側の運転を「入」にして暖房運転をし、表示が出なければ正常です。
161	お湯の温度が設定温度より異常に上がりすぎたため	給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして、給湯栓をもっと開いて使用してください。
562	断水などで水が通っていないため(おふろの自動沸かし、追いだき、足し湯、さし水の時)	給水元栓が開いているか、断水していないか(カランから水が出るか)を確認し、いったん運転スイッチを「切」にし、通水を確認してから再使用してください。
632	追いだきのとき、浴そうのお湯(水)が足りないため	運転スイッチをいったん「切」にして再度「入」にし、浴そうのお湯(水)を循環アダプターの上部より5cm以上入れてから追いだきしてください。(☞P25)
	循環アダプターのフィルター詰まり、または、循環アダプターが正常に取り付けられていないため	循環アダプターのフィルターが詰まっていないか、循環アダプターが正常に取り付けられているか確認して、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして使用してください。
290	中和器のつまり	販売店または、もよりの東京ガスにご連絡ください。
920	中和器の交換が必要です	しばらくは機器を使用できますが、能力が低下することがあります。 販売店または、もよりの東京ガスにご連絡ください。
930	中和器の交換が必要です	機器が使用できません。 販売店または、もよりの東京ガスにご連絡ください。

(つづく)

(つづき)

故障表示	原因	処置
901 903	機器の燃焼に異常が生じたため	修理を依頼してください。
101 103	給排気に異常が生じたため、安全のために能力を低下させます	能力低下の状態で使用できますが、安全のため点検を受けてください。
991 993	機器の燃焼に異常が生じたため	修理を依頼してください。

※111 113 確認事項
・ガス栓が開いているか
・ガスメータ(マイコンメータ)がガスをしゃ断していないか

以下の場合は、販売店または、もよりの東京ガスにご連絡ください

- 前記以外の表示（例：011 など）が出るとき
- 前記の処置をしてもなお表示が繰り返し出るとき
- その他、わからないとき

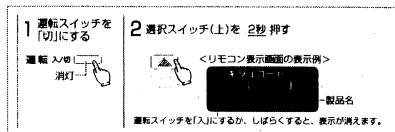
※連絡先電話番号が入力されていない場合があります。その場合、電話番号表示は出ません。

アフターサービスについて

サービスを依頼されるとき

P45～50の「故障・異常かな？と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または、もよりの東京ガスにご連絡ください。

連絡していただきたい内容

製品名 ･････････ FT4202ARSAW6CU
または下記の要領で、リモコンで製品名をお調べください

お買い上げ日 ･･･ 保証書をご覧ください
異常の状況 ･････ 故障表示など、できるだけくわしく
ご住所・ご氏名・電話番号
訪問ご希望日

※作業に危険を伴う場所に製品が取り付けられている場合は、アフターサービスをお断りすることがあります。（工事店にご相談ください。）

保証について

取扱説明書の最終ページに保証書がついています。
必ず「販売店名・お買い上げ日等」が記入されているのを確認してください。
保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管しておいてください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間について

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後10年です。
なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

転居などで機器を移設されるときは、機器(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧・周波数)が移設先と合っているか必ずご確認ください。
不明のときは、移設先のガス事業者、販売店または、もよりの東京ガスにご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、機器の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。

主な仕様

・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
・出湯能力は湯水混合の計算値です。
　但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

仕様表

24号		全自動タイプ
製品名		FT4202ARSAW6CU
製式名		GTH-C2432(S)AWX
種類	給湯方式	先止め式
	設置方式	屋外設置形
点火方式		放電点火式
水圧	使用水圧〈kPa〉	98.1～981 (1.0～10.0kgf/cm²)
	作動水圧〈kPa〉	9.81 (0.1kgf/cm²)
最低作動流量〈ℓ/分〉		3.5
外形寸法〈mm〉		高さ750×幅480×奥行240
質量(本体)〈kg〉		54
接続口径	ふろ(往き・戻り)	QF16ジョイント
	暖房(往き・戻り)	高温往き、戻り･･･CCHジョイント　低温往き･･･CHジョイント×6
	給湯	R3/4
	給水	R3/4
	ガス	R3/4
	排水(オーバーフロー)	R1/2
電気関係	電源	AC100V (50/60Hz)
	消費電力(50/60Hz)〈W〉	315／340 凍結予防ヒータ 266
	待機消費電力	運転スイッチ「入」約16W（省電力モード：約4.6W）、「切」約4.2W ＜台所・浴室リモコン取付＞
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式
安全装置		立消え安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検知装置、暖房ポンプ回転検知装置、過電流防止装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検知装置

能力表

使用ガス		1時間当りのガス消費量（最大消費量）〈kW〉			出湯能力(最大時)〈ℓ/分〉	
		給湯暖房(ふろ)併用	給湯側	暖房(ふろ)側	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス	13A	60.6	44.2	16.4	24	15
	12A	56.5	41.2	15.3	22.5	14